

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 7145

件 名	市道 2771 号線ほか 2 路線歩道整備工事	
履行場所	海老名市 大谷北三丁目 地内	
工 期	令和 7 年 8 月 22 日～令和 8 年 2 月 27 日 (190 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	24,321,000 円 (税込)	22,110,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) ※本案件は、スクラップ費を一般管理費に含めて最低制限価格を算出しています。 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円(建築一式工事の場合は8千万円)以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任(監理)技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していることを証する書類の写し。(次の(1)～(3)のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書(経営事項審査)の写し ※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要 (2) (同通知書発行後に社会保険に加入した場合) 健康保険、厚生年金保険及び労働(雇用)保険料の領収書の写し (3) (法令に基づき社会保険適用を除外されている場合) 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書	
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>	
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号(3箇所)にマスキング(黒塗り)をして提出してください。	

案 内 図

工事件名： 市道2771号線ほか2路線歩道整備工事

工事箇所： 海老名市 大谷北三丁目 地内

市道名称： 市道2771号線、市道1号線、市道1351号線



施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	市道2771号線ほか2路線歩道整備工事		
工事場所	海老名市	大谷北三丁目	地内
工事目的	市道2771号線の歩道整備を行い、通学路の安全性向上を図るものです。		
工事概要	工事延長L=77.5m ・土工 1.0式 ・区画線工 1.0式 ・排水工 1.0式 ・撤去工 1.0式 ・舗装工 1.0式 ・仮設工 1.0式 ・付帯工 1.0式		
契約工期	令和7年8月22日 から 令和8年2月27日 まで		
事業区分	☒ 補助金事業	☒ 国庫	
		☐ 県費	
	☐ 市単独事業		
設計区分	☒ 単独積算		
	☐ 合算積算		工事
			工事

2 積算諸条件

主たる工種 : 道路改良工事

施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響有り(2)

契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする

施工パッケージの使用(一部使用含む) : ☒ 有 ☐ 無

週休二日制確保工事該当の有無 : ☐ 発注者指定(当初計上) ☐ 受注者希望(変更補正) ☒ 無

【使用歩掛及び単価等】

☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版: 令和	6 年	7 月
☒ 諸経費率	適用年版: 令和	6 年	7 月
☐ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版: 令和	年版	
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版: 令和	7 年	5 月
☒ 刊行物	適用年版: 令和	7 年	4 月
☒ 特別調査	適用年版: 令和	7 年	4 月
☒ 海老名市見積単価等	適用年版: 令和	7 年	4 月
☐ その他 ()	適用年版: 令和	年	月

3 施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	☒ 無 (他工事件名等)	
			☐ 有 (工期、内容等)	
	2	当工事における施工時期の制約について	☒ 無 (制約を受ける施工内容等)	
			☐ 有 (施工時期等)	
	3	施工時間について	☒ 昼間施工	(その他特記事項)
			☐ 夜間施工 (一部含む)	
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☒ 無 (関係機関名)	
			☐ 有	
【2】 用地関係	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 (対象内容)	
			☐ 有	
	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 (詳細内容、作業不能日数等)	
			☒ 有 年末年始休暇 6日間	
【3】 公害関係	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	☒ 無 (用地未取得部分等)	
			☐ 有 (取得予定年月日等)	
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等)	
			☐ 有	
【3】 公害関係	3	使用後の復旧条件	☒ 無 (復旧内容等)	
			☐ 有	
	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 (建設機械と制限内容) 騒音規制法、振動規制法	
			☒ 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法、振動規制法	
【3】 公害関係	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 (対策内容)	
			☐ 有	

※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。

【４】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	☒ 無 （指定内容） ☐ 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☐ 無 （対象内容） ☒ 有 ☐ 鉄道 ☐ ガス ☒ 電気 ☐ 電話 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☐ その他（ ）
	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無 （１）交通誘導員の配置 現場内２名配置（交替誘導員有） ☒ 有 （２）配置期間 作業期間中
【５】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	☒ 無 （搬入経路・使用期間等の制限） ☐ 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無 （仮設道路に関する安全施設） ☐ 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【６】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	☐ 無 （建設発生土の処分先） ☒ 有 ※処分先の住所・業者・電話番号については別途指示します。
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	☐ 無 （対象内容） ☒ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☐ 建設発生木材 ☐ 建設発生木材（伐木・除根材） ☒ 建設汚泥 ☐ 建設混合廃棄物 ☒ 金属くず ☐ その他（ ）
		※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること	
※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。			
【７】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	☐ 無 （対象内容） ☒ 電柱 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☐ 電話 ☐ ガス管 ☒ 有 ☐ 架空電線 ☒ 標識・看板 ☐ その他（ ）

【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	☒ 無	(対象内容)
			工法区分： 使用材料： ☐ 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：	
【9】 その他	1	工事現場発生品がある 場合について	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	2	支給材料及び貸与品が ある場合について	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	3	特殊・特定使用材料を 使用する場合及び資材 搬入等に制限がある場 合について	☒ 無	(品名、数量、搬入制限等)
			☐ 有	
	4	発生売却品評価額（ス クラップ等）を計上し ている場合について	☐ 無	(品名等)
			☒ 有 道路反射鏡 t =0.022 t	
	5		☐ 無	
			☐ 有	
6		☐ 無		
		☐ 有		

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

工 事 説 明 書 (特 記 仕 様 書)

工事件名 : 市道 2771 号線ほか 2 路線歩道整備工事
工事場所 : 海老名市 大谷北三丁目 地内
路線名称 : 市道 2771 号線、市道 1 号線、市道 1351 号線

1. 工事目的

○市道 2771 号線の歩道整備を行い、通学路の安全性向上を図るものです。

2. 工事概要

○工事延長 L=77.5m

- ・土工 1.0 式
- ・排水工 1.0 式
- ・舗装工 1.0 式
- ・付帯工 1.0 式
- ・区画線工 1.0 式
- ・撤去工 1.0 式
- ・仮設工 1.0 式

3. 仕様 (施工管理)

○本工事は、「海老名市土木工事共通仕様書及び土木工事施工管理基準」に基づき施工すること。但し、測定基準において、施工延長 L=40.0m とあるものは、L=20.0m とし、L=20.0m 未満については、2 箇所とすること。

○海老名市土木工事共通仕様書及び土木工事施工管理基準に基づき舗装工については以下の試験を行うこととする。試験は各工種の施工数量により対応すること。

- ・アスファルト舗装工、アスファルト安定処理工
現場密度の測定・コア抜き
(1000 m²未満 3 個 別途 1000 m²毎に 1 個追加)
- ・上層路盤
現場密度の測定 (300 m²以上 3 個実施)
- ・下層路盤
現場密度測定 (300 m²以上 3 個実施)
プルフローリング (段階確認項目)
- ・路床 (道路土工)
現場密度測定 (300 m²以上 3 個実施)
プルフローリング (段階確認項目)
- ・排水性舗装
現場透水性試験 (10 箇所実施)
- ・透水性舗装

現場透水性試験 (10箇所実施)

- 上記の試験については海老名市土木工事施工管理基準により、300 m²未満は小規模により省略することもできる。

ただし、監督員が必要と認める場合は施工計画段階の協議により決定する。

- 型枠材料については、熱帯雨林材の使用を避けること。
- 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。
- 道路計画高等、必要段階に於いては、監督員に立会いを求め、承認の上、施工を推進すること。
- 再生砂(RC-10)を使用する際、六価クロムについて、平成3年8月23日付環境庁告示第46号に規定されている測定方法に基づき、予め土壤汚染に係る環境基準に適合することを確認し、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けることとする。
- 舗装切断時に発生する濁水処理に係る仕様については、別添『舗装切断時に発生する濁水処理に係る特記仕様書』を参照すること。
- 上記以外の内容については、監督員と協議し、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4. 工程管理

- 契約工期

令和7年8月22日から令和8年2月27日まで

- 詳細な工程については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

5. 安全対策

- 道路使用許可条件（交通管理、施工時間等）を遵守すること。
尚、利用者の安全上、やむを得ず施工時間が許可範囲を超えてしまう場合、監督員に連絡するとともに、交通管理者（所轄警察署）に連絡をすること。
- 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- 特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないように、安全対策（安全柵・チューブライト等により）を十分に行うこと。尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。
- 工事实施期間中に現場を開放する場合（工事实施時間帯以外）、現況道路高と計画道路高に段差が生ずる時には、必ず安全対策（看板設置・段差擦り付け・通行止め等）を講ずること。
- 風雨が強い場合、工事現場の見周りをを行い、工事看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無いか確認し、監督員に状況を報告すること。又、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6. 仮設備関係

- 仮設備（現場事務所等）の建設については、位置・規模等について監督員の承諾を得ること。

- 工事用電力、用排水、水道、仮設駐車場、現場事務所に係る建設費用等は、請負業者の負担とする。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

7. 道路関係

- 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。
- 工事車両については、速やかに工事ヤード内に誘導し、道路上で工事車両が待機し、一般車及び公共交通車両の通行を妨げないようにする。
- 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。尚、大型車両を使用する場合、規定の路線を利用し、十分に速度を落とし、安全に留意して走行すること。
- 施工段階で、周辺道路の通行止めを行う場合、所轄警察署の許可を得ることは基より、通行止めの予告・案内看板等により、車両及び人を安全に誘導すること。尚、看板設置位置等については、監督員と協議し、承諾を得ること。
- 一般道路を通行止めとする場合、その期間が極力短くなる創意工夫した提案を監督員に行う。
- 夜間にて、資材等の搬入を行う場合に於いても、十分留意すること。
- 資機材の搬入路については、新設道路であるため、監督員と協議を行い、決定すること。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承認を得ること。

8. 建設副産物関係

- 建設残土の処分地は『愛川町田代受入地』です。
 - その他建設副産物の処分は、建設リサイクル法等を遵守し、再生工場に搬入すること。
 - 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承認を得ること。
- また、この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければなら工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

9. 海老名環境マネジメントシステム関係

- 本工事は、海老名市環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、下表の事項に留意し施工すること。

適用工事件名	市道 2771 号線ほか 2 路線歩道整備工事
作 業	配 慮 事 項
掘 削	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
排出土処理	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する。
埋戻し(盛土)	現場内排出土及び再生砕石を使用する。
コンクリート 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する。(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
アスファルト 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する。(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に

	抑える。
構造物	基礎材は、再生砕石を使用する。
路盤工	路盤材は再生材（RC-10・RM-40・RC-40）を使用する。
舗装工 (車道及び歩道)	舗装材には一部を除き、リサイクル材を採用する。
工事作業 機械車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する。
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。

10. 工事全般

- 工事に際し、現場代理人及び主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人に於いて、作業中現場に常駐すること。又、現場代理人は、施工計画書を作成し、事前に監督員の承諾を得ること。尚、本工事の内容に応じた安全訓練等の具体的な計画も作成し、明記すること。
- 事前調査は十分に行い、不明確な部分については打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。尚、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
(海老名市ホームページ内 『工事提出書類様式集』 参照)
- 工事に際し、事前に関係者へ十分な周知を図るとともに、民地内に立ち入る場合は、了解を得てから実施すること。
- 基準点、測量点及び境界点は、工事着手前に点検し、保存の必要があれば確保し、関係者より復元等を求められた場合は、早急に復元すること。
- 騒音、振動及び粉塵等により駅利用者に対し不利益になりうる事は、工事期間・時間及び施工方法等を十分配慮し、施工に当たること。
- 掘削位置直近の構造物（ブロック塀等）は、施工前に状態を確認し、必要であれば、地権者に立会いを求め、記録し、監督員に報告すること。
- 工事現場から発生する不要物等が、工事エリア外に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。
- 請負業者(下請業者含)は、関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち責務を果たすこと。
- 道路占用物件(ライフライン等)の移設及び撤去が生ずる場合、関係機関との調整を十分行い、監督職員に報告し、工事を円滑に履行すること。
- 設計図書及び工事説明書(特記仕様書)に記載されていない事項については、監督職員と協議の上、履行すること。
- 工事提出書類については十分把握し、適正に作成すること。
(海老名市ホームページ内 『工事提出書類様式集』 参照)
- 本工事は、『道路改良工事』で積算しています。
- その他の条件等については、別途『施工条件明示書』を参照すること。
- 本仕様書に定めのない事項については、その都度、監督員と請負者で協議を行い、決定していくこと。

11. その他（工程関係）

- 速やかな工事着手と完成引き渡しについて、発注者と協議すること。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

- 2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

令和 7 年 度

市道 2771 号ほか 2 路線歩道整備工事設計書

番 号	歩掛R6-4 、 単価R7-5		施 工 年 度	令和 7 年度
名 称	市道2771号ほか 2 路線歩道整備工事			
場 所	海老名市 大谷北三丁目 地内			
施 工 主	海老名市	概要 施工延長 L=77.5m ・土工 N=1.0式 ・排水工 M=1.0式 ・舗装工 N=1.0式 ・付帯工 N=1.0式 ・区画線工 N=1.0式 ・撤去工 N=1.0式 ・仮設工 N=1.0式		
設 計 区 分	道路改良工事			
路 線 名	市道2771号線ほか 2 路線			
期 間	令和 7年 8月 22日 ～ 令和 8年 2月 27日			
日 数	190 日			
部 課 名	まちづくり部 道路整備課			
積 算 担 当	幹線道路係			
合 計 額				
価 格				
消費 税 相 当 額				

内 訳 書

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		土工		式	1			A- 1号内訳書
		排水工		式	1			A- 2号内訳書
		舗装工		式	1			A- 3号内訳書
		付帯工		式	1			A- 4号内訳書
		区画線工		式	1			A- 5号内訳書
		撤去工		式	1			A- 6号内訳書
		仮設工		式	1			A- 7号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		運搬費		式	1			A- 8号内訳書
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			

[illegible]

発注者が金銭的保証を必要とする

A- 9号内訳書

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	道路改良工事	工事日数(内冬日数)	190日/119日	共通仮設費対象外額	
場所区分	一般交通影響有り(2)	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

$$\begin{aligned} \text{共 通 仮 設 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned} \text{現 場 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

間 接 費 明 細 書

算

出

基

礎

$$\begin{aligned} \text{一 般 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} + \text{対象額} \times \text{契約保証補正值} - \text{調整額} \\ &= \quad \times \quad \% + \quad \times \quad \% - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{工事原価} - \text{一般管理費対象外額} - \text{処分除外費} + \text{一般管理補正額} \\ &= \quad - \quad - \quad + \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{前払補正} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \quad \rightarrow \quad \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

A- 1号		土工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
掘削		路盤材		m³		70							施工P-01
		土質:土砂 施工方法:上記以外(小規模) 施工数量:標準											
床掘り		路盤材		m³		8							施工P-02
		土質:土砂 施工方法:上記以外(小規模)											
土砂等運搬		路盤材		m³		79							施工P-03
		土砂等発生現場:小規模 積込機種・規格:バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)											
		DID区間の有無:有り 運搬距離:4.5km以下											
廃材処理料(北部地区)		路盤材(上層・下層)		m³		79							
掘削		地山		m³		59							施工P-04
		土質:土砂 施工方法:上記以外(小規模) 施工数量:標準											
床掘り		地山		m³		41							施工P-05
		土質:土砂 施工方法:上記以外(小規模)											
土砂等運搬		地山		m³		100							施工P-06

A- 1号		土工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
		土砂等発生現場：小規模 積込機種・規格：バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む)											
		DID区間の有無：有り 運搬距離：17.0km以下											
発生土処分料		指定A(愛川町田代受入地)		m³		100							
埋戻し		RC-40		m³		23							C- 1号単価表
計													

C- 1号単価表

A- 1号内訳書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
掘削／路盤材			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)、施工数量:標準			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K	K 1	バックホウ(クローラ型) 標準型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)	供/日	27.26			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R	R 1	運転手(特殊)	人	61.70			
	R 2						
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z	Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	11.04			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×
{
(
 $\frac{27.26}{100}$
×

)
×
 $\frac{27.26}{27.26}$

+
(
 $\frac{61.70}{100}$
×

)
×
 $\frac{61.70}{61.70}$

+
(
 $\frac{11.04}{100}$
×

)
×
 $\frac{11.04}{11.04}$

+
 $\frac{100-27.26-61.70-11.04}{100}$
}
=

A- 1号内訳書(施工P-02)		積算単位:m ³	標準単価:
床掘り／路盤材			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K				19.87			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)	供/日	19.87			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				72.99			
	R 1	運転手(特殊)	人	39.96			
	R 2	普通作業員	人	33.03			
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z				7.14			
	Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	7.14			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×

{

(

19.87

100

×

)

×

19.87

19.87

+

(

39.96

100

×

+

33.03

100

×

)

×

72.99

39.96+33.03

+

(

7.14

100

×

)

×

7.14

7.14

+

100-19.87-72.99-7.14

100

}

=

A- 1号内訳書(施工P-03)		積算単位: m ³	標準単価:
土砂等運搬／路盤材			
土砂等発生現場:小規模、積込機種・規格:バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)			
土質:土砂(岩塊・玉石混りを含む)、DID区間の有無:有り、運搬距離:4.5km以下			

	名 称	規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				24.45			
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル／4t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	24.45			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				63.42			
	R 1	運転手(一般)	人	63.42			
	R 2						
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z				12.13			
	Z 1	軽 油／パトロール給油	ℓ	12.13			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×

{

(

24.45

100

×

)

×

24.45

24.45

+

(

63.42

100

×

)

×

63.42

63.42

+

(

12.13

100

×

)

×

12.13

12.13

+

100-24.45-63.42-12.13

100

}

=

A- 1号内訳書(施工P-04)		積算単位: m ³	標準単価:
掘削／地山			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)、施工数量:標準			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				27.26			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 標準型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)		供/日	27.26		
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				61.70			
	R 1	運転手(特殊)		人	61.70		
	R 2						
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z				11.04			
	Z 1	軽 油／ハートル給油		ℓ	11.04		
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{27.26}{100} \times \frac{27.26}{27.26} \right) \times \frac{27.26}{27.26} \right. \\ &+ \left(\frac{61.70}{100} \times \frac{61.70}{61.70} \right) \times \frac{61.70}{61.70} \\ &+ \left(\frac{11.04}{100} \times \frac{11.04}{11.04} \right) \times \frac{11.04}{11.04} \\ &\quad \left. + \frac{100-27.26-61.70-11.04}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 1号内訳書(施工P-05)		積算単位:m ³	標準単価:
床掘り／地山			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				19.87			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)		供/日	19.87		
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				72.99			
	R 1	運転手(特殊)		人	39.96		
	R 2	普通作業員		人	33.03		
	R 3						
	R 4						
	R 5						
材料Z				7.14			
	Z 1	軽 油／ハートル給油		ℓ	7.14		
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{19.87}{100} \times \frac{19.87}{19.87} \right) \times \frac{19.87}{19.87} \right. \\ &+ \left(\frac{39.96}{100} \times \frac{39.96}{39.96+33.03} + \frac{33.03}{100} \times \frac{33.03}{39.96+33.03} \right) \times \frac{72.99}{39.96+33.03} \\ &+ \left(\frac{7.14}{100} \times \frac{7.14}{7.14} \right) \times \frac{7.14}{7.14} \\ &\quad \left. + \frac{100-19.87-72.99-7.14}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 1号内訳書(施工P-06)		積算単位:m ³	標準単価:
土砂等運搬／地山			
土砂等発生現場:小規模、積込機種・規格:バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)			
土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)、DID区間の有無:有り、運搬距離:17.0km以下			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K							24.45			
	K 1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル／4t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費				供/日	24.45			
	K 2									
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務 R							63.42			
	R 1	運転手(一般)				人	63.42			
	R 2									
	R 3									
	R 4									
	R 5									
材料 Z							12.13			
	Z 1	軽 油／パトロール給油				ℓ	12.13			
	Z 2									
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場 S										

P' =

×
{
(
 $\frac{24.45}{100}$
×

)
×
 $\frac{24.45}{24.45}$

+
(
 $\frac{63.42}{100}$
×

)
×
 $\frac{63.42}{63.42}$

+
(
 $\frac{12.13}{100}$
×

)
×
 $\frac{12.13}{12.13}$

+
 $\frac{100-24.45-63.42-12.13}{100}$
}
=

[illegible]

[illegible]

A- 4号		1式当たり				内訳書	
付帯工							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
地先境界ブロック	作業区分:設置 ブロック規格:A種(材料固定、120×120×600) 基礎碎石規格:再生クラッシュラン RC-40	m	38			施工P-01	
	均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉) 養生工の有無:有り						
歩車道境界ブロック①	セフティブロック 曲線部	m	3			B- 11号明細書	
歩車道境界ブロック②		m	1			B- 12号明細書	
歩車道境界ブロック③④	作業区分:設置 ブロック規格:A種(材料固定、150/170×200×600) 基礎碎石規格:再生クラッシュラン RC-40	m	58			施工P-02	
	均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉) 養生工の有無:有り						
簡易土留	1 段	m	2			B- 13号明細書	
簡易土留	2段	m	8			B- 14号明細書	
道路反射鏡設置工		基	1			B- 15号明細書	
視覚障害者誘導用標示(シート接着式)(材工込)	開粒舗装用(25枚～50枚/日当・昼間)	枚	28				
標識柱・基礎設置(路側式)	単柱式φ76.3(メッキ品)	基	1				
計							

A- 4号内訳書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
地先境界ブロック			
作業区分:設置、ブロック規格:A種(材料固定、120×120×600)、基礎碎石規格:再生クラッシュラン RC-40			
均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉)、養生工の有無:有り			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										0.34					
	K 1	バックホウ(クローラ、標準)賃料／山積0.8m³(平積0.6m³)(排出ガス対策型含む)					日			0.34					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										77.05					
	R 1	普通作業員					人			29.24					
	R 2	土木一般世話役					人			15.42					
	R 3	特殊作業員					人			13.74					
	R 4	型わく工					人			11.65					
	R 5														
材料Z										22.61					
	Z 1	地先境界ブロック／120×120×600(A)					個			12.50					
	Z 2	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し					m³			9.05					
	Z 3	再生クラッシュラン／RC-40					m³			0.75					
	Z 4	軽油／ハトロール給油					ℓ			0.31					
	Z 5														
市場S															

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.34}{100} \times \frac{0.34}{0.34} \right) \times \frac{0.34}{0.34} \right.$$

$$+ \left(\frac{29.24}{100} \times \frac{29.24}{29.24+15.42+13.74+11.65} + \frac{15.42}{100} \times \frac{15.42}{29.24+15.42+13.74+11.65} + \frac{13.74}{100} \times \frac{13.74}{29.24+15.42+13.74+11.65} + \frac{11.65}{100} \times \frac{11.65}{29.24+15.42+13.74+11.65} \right) \times \frac{77.05}{29.24+15.42+13.74+11.65}$$

$$+ \left(\frac{12.50}{100} \times \frac{12.50}{12.50+9.05+0.75+0.31} + \frac{9.05}{100} \times \frac{9.05}{12.50+9.05+0.75+0.31} + \frac{0.75}{100} \times \frac{0.75}{12.50+9.05+0.75+0.31} + \frac{0.31}{100} \times \frac{0.31}{12.50+9.05+0.75+0.31} \right) \times \frac{22.61}{12.50+9.05+0.75+0.31}$$

$$\left. + \frac{100-0.34-77.05-22.61}{100} \right\} =$$

A- 4号内訳書(施工P-02)	積算単位:m	標準単価:
歩車道境界ブロック③④		
作業区分:設置、ブロック規格:A種(材料固定、150/170×200×600)、基礎碎石規格:再生クラッシュラン RC-40		
均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉)、養生工の有無:有り		

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										0.34					
	K 1	バックホ(クロー、標準)賃料／山積0.8m³(平積0.6m³)(排出ガス対策型含む)					日			0.34					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										67.92					
	R 1	普通作業員					人			25.89					
	R 2	土木一般世話役					人			13.56					
	R 3	特殊作業員					人			12.18					
	R 4	型わく工					人			10.06					
	R 5														
材料Z										31.74					
	Z 1	両面歩車道境界ブロック／再生 150-190×200×600(A)					個			21.25					
	Z 2	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し					m³			9.43					
	Z 3	再生クラッシュラン／RC-40					m³			0.75					
	Z 4	軽 油／ハ トロール給油					ℓ			0.31					
	Z 5														
市場S															

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.34}{100} \times \frac{0.34}{0.34} \right) \times \frac{0.34}{0.34} \right.$$

$$+ \left(\frac{25.89}{100} \times \frac{25.89}{25.89+13.56+12.18+10.06} + \frac{13.56}{100} \times \frac{13.56}{25.89+13.56+12.18+10.06} + \frac{12.18}{100} \times \frac{12.18}{25.89+13.56+12.18+10.06} + \frac{10.06}{100} \times \frac{10.06}{25.89+13.56+12.18+10.06} \right) \times \frac{67.92}{25.89+13.56+12.18+10.06}$$

$$+ \left(\frac{21.25}{100} \times \frac{21.25}{21.25+9.43+0.75+0.31} + \frac{9.43}{100} \times \frac{9.43}{21.25+9.43+0.75+0.31} + \frac{0.75}{100} \times \frac{0.75}{21.25+9.43+0.75+0.31} + \frac{0.31}{100} \times \frac{0.31}{21.25+9.43+0.75+0.31} \right) \times \frac{31.74}{21.25+9.43+0.75+0.31}$$

$$\left. + \frac{100-0.34-67.92-31.74}{100} \right\} =$$

A- 6号		撤去工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
舗装版切断		舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下		m		65							施工P-01
舗装版切断濁水処分費(北部地区)		アスファルト舗装版		m ³		0.07							
舗装版切断濁水運搬費		ダンプトラック2t積級		回		1							
舗装版破碎		舗装版種別:アスファルト舗装版 障害等の有無:無し 騒音振動対策:必要		m ²		339							施工P-02
		舗装版厚:15cm以下											
殻運搬		殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要) DID区間の有無:有り		m ³		16							施工P-03
		運搬距離:4.0km以下											
廃材処理料(北部地区)		A S 殻		m ³		16							
構造物とりこわし工(機械施工) 昼間		無筋構造物 制約無, 低騒音・低振動対策不要		m ³		6							C- 14号単価表
殻運搬		殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし 積込工法区分:機械積込 DID区間の有無:有り		m ³		6							施工P-04
		運搬距離:5.7km以下											
廃材処理料(北部地区)		無筋C o 殻		m ³		6							
構造物とりこわし工(機械施工) 昼間		鉄筋構造物 制約無, 低騒音・低振動対策不要		m ³		10							C- 15号単価表

[illegible]

A- 6号内訳書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
舗装版切断			
舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			15.42			
	K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式／切削深20cm級 フレート径 φ 56cm	供/日	10.49		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			57.13			
	R 1	特殊作業員	人	19.60		
	R 2	土木一般世話役	人	10.55		
	R 3	普通作業員	人	8.73		
	R 4					
	R 5					
材料Z			27.45			
	Z 1	コンクリートカッタ(フレート)／径18インチ	枚	23.29		
	Z 2	カッソリン／レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.83		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{10.49}{100} \times \frac{15.42}{10.49} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{19.60}{100} \times \frac{57.13}{19.60+10.55+8.73} + \frac{10.55}{100} \times \frac{57.13}{19.60+10.55+8.73} + \frac{8.73}{100} \times \frac{57.13}{19.60+10.55+8.73} \right) \\ &+ \left(\frac{23.29}{100} \times \frac{27.45}{23.29+2.83} + \frac{2.83}{100} \times \frac{27.45}{23.29+2.83} \right) \\ &\left. + \frac{100-15.42-57.13-27.45}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 6号内訳書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
舗装版破碎			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:必要、舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			31.76			
K 1	バックホ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機)／開口幅735～850mm 破碎力550～980kN	供/日	21.93			
K 2	バックホ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料／山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	9.83			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			62.64			
R 1	運転手(特殊)	人	28.07			
R 2	普通作業員	人	24.15			
R 3	土木一般世話役	人	10.42			
R 4						
R 5						
材料Z			5.60			
Z 1	軽 油／ハートル給油	ℓ	5.60			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{21.93}{100} \times \frac{}{} + \frac{9.83}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{31.76}{21.93+9.83} \right.$$

$$+ \left(\frac{28.07}{100} \times \frac{}{} + \frac{24.15}{100} \times \frac{}{} + \frac{10.42}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{62.64}{28.07+24.15+10.42}$$

$$+ \left(\frac{5.60}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{5.60}{5.60}$$

$$\left. + \frac{100-31.76-62.64-5.60}{100} \right\} =$$

A- 6号内訳書(施工P-03)		積算単位: m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要)			
DID区間の有無:有り、運搬距離:4.0km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械K										44.95							
	K 1	タンポトラック オンロード・デイスル／10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費				供/日				44.95							
	K 2																
	K 3																
	K 4																
	K 5																
労務R										38.97							
	R 1	運転手(一般)				人				38.97							
	R 2																
	R 3																
	R 4																
	R 5																
材料Z										16.08							
	Z 1	軽 油／パトロール給油				ℓ				16.08							
	Z 2																
	Z 3																
	Z 4																
	Z 5																
市場S																	

P' =

×

{

(

$\frac{44.95}{100}$

×

$\frac{44.95}{44.95}$

)

×

$\frac{44.95}{44.95}$

+

(

$\frac{38.97}{100}$

×

$\frac{38.97}{38.97}$

)

×

$\frac{38.97}{38.97}$

+

(

$\frac{16.08}{100}$

×

$\frac{16.08}{16.08}$

)

×

$\frac{16.08}{16.08}$

+

$\frac{100-44.95-38.97-16.08}{100}$

}

=

A- 6号内訳書(施工P-04)		積算単位: m³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:コンクリート(無筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械K										41.69							
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル／10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費				供	日			41.69							
	K 2																
	K 3																
	K 4																
	K 5																
労務R										43.88							
	R 1	運転手(一般)				人				43.88							
	R 2																
	R 3																
	R 4																
	R 5																
材料Z										14.43							
	Z 1	軽 油／パトロール給油				ℓ				14.43							
	Z 2																
	Z 3																
	Z 4																
	Z 5																
市場S																	

P' =

×
{
(
 $\frac{41.69}{100}$
×

)
×

 $\frac{41.69}{41.69}$

+
(
 $\frac{43.88}{100}$
×

)
×

 $\frac{43.88}{43.88}$

+
(
 $\frac{14.43}{100}$
×

)
×

 $\frac{14.43}{14.43}$

+
 $\frac{100-41.69-43.88-14.43}{100}$
}
=

A- 6号内訳書(施工P-05)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし、積込工法区分:機械積込、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.7km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			41.69			
	K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル／10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	41.69			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			43.88			
	R 1 運転手(一般)	人	43.88			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			14.43			
	Z 1 軽 油／ハトロール給油	ℓ	14.43			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
 $\frac{41.69}{100}$
×

)
×
 $\frac{41.69}{41.69}$

+
(
 $\frac{43.88}{100}$
×

)
×
 $\frac{43.88}{43.88}$

+
(
 $\frac{14.43}{100}$
×

)
×
 $\frac{14.43}{14.43}$

+
 $\frac{100-41.69-43.88-14.43}{100}$
}
=

A- 7号		仮設工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員 B				現場		1						C- 18号単価表	
計													

A- 8号		運搬費					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路面切削機運搬		ホイル式・廃材積込装置付2.0m、L=10km, 片道		台		2						C- 19号単価表	
計													

[illegible]

B- 2号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
管(函)渠型側溝			
作業区分:据付、内径又は内空幅(mm):200mm以上300mm以下、基礎碎石の有無:有り			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				1.77			
	K 1	パッパホ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料／山積0.28m³(平積0.2m³)1.7t吊(排出ガス対策型含む)	日	1.31			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				21.01			
	R 1	普通作業員	人	5.09			
	R 2	土木一般世話役	人	4.62			
	R 3	運転手(特殊)	人	4.43			
	R 4	特殊作業員	人	1.42			
	R 5						
材料Z				77.22			
	Z 1	円形側溝／縦断用 内径250mm T-25	m	76.30			
	Z 2	軽 油／パトロール給油	ℓ	0.68			
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

×

{

(

1.31

100

×

)

×

1.77

1.31

+

(

5.09

100

×

+

4.62

100

×

+

4.43

100

×

+

1.42

100

×

)

×

21.01

5.09+4.62+4.43+1.42

+

(

76.30

100

×

+

0.68

100

×

)

×

77.22

76.30+0.68

+

100-1.77-21.01-77.22

100

}

=

[illegible]

B- 3号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
管(函)渠型側溝			
作業区分:据付、内径又は内空幅(mm):200mm以上300mm以下、基礎碎石の有無:有り			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.77			
K 1	パッパホ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料／山積0.28m³(平積0.2m³)1.7t吊(排出ガス対策型含む)	日	1.31			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			21.01			
R 1	普通作業員	人	5.09			
R 2	土木一般世話役	人	4.62			
R 3	運転手(特殊)	人	4.43			
R 4	特殊作業員	人	1.42			
R 5						
材料Z			77.22			
Z 1	円形側溝／縦断用 内径250mm T-25	m	76.30			
Z 2	軽 油／パトロール給油	ℓ	0.68			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

1.31

100

×

)

×

1.77

1.31

+

(

5.09

100

×

+

4.62

100

×

+

4.43

100

×

+

1.42

100

×

)

×

21.01

5.09+4.62+4.43+1.42

+

(

76.30

100

×

+

0.68

100

×

)

×

77.22

76.30+0.68

+

100-1.77-21.01-77.22

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-01)		積算単位:基	標準単価:
プレキャスト集水桝			
作業区分:据付、製品質量(kg/基):200kgを超え400kg以下、基礎碎石の有無:有り			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.79			
K 1	パッパホ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料／山積0.28m³(平積0.2m³)1.7t吊(排出ガス対策型含む)	日	10.32			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			84.51			
R 1	運転手(特殊)	人	37.63			
R 2	普通作業員	人	16.21			
R 3	土木一般世話役	人	9.80			
R 4	特殊作業員	人	4.52			
R 5						
材料Z			2.70			
Z 1	軽 油／パトロール給油	ℓ	2.18			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

10.32

100

×

)

×

12.79

10.32

+

(

37.63

100

×

+

16.21

100

×

+

9.80

100

×

+

4.52

100

×

)

×

84.51

37.63+16.21+9.80+4.52

+

(

2.18

100

×

)

×

2.70

2.18

+

100-12.79-84.51-2.70

100

}

=

B- 4号明細書(施工P-02)		積算単位:m ³	標準単価:
現場打基礎コンクリート			
生コンクリート規格:18-8-25(高炉)、基礎碎石の有無:無し、養生工の種類:一般養生・特殊養生(練炭)			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K				1.83			
	K 1	バックホウ(クローラ、標準、クレーン機能付き) 賃料／山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊(排出ガス対策型含む)	日	1.83			
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				67.86			
	R 1	型わく工	人	20.52			
	R 2	普通作業員	人	16.69			
	R 3	土木一般世話役	人	10.55			
	R 4	特殊作業員	人	9.73			
	R 5						
材料Z				30.31			
	Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	29.10			
	Z 2	軽 油／バートル給油	ℓ	1.02			
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場S							

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{1.83}{100} \times \frac{1.83}{1.83} \right) \times \frac{1.83}{1.83} \right.$$

$$+ \left(\frac{20.52}{100} \times \frac{16.69}{100} \times \frac{10.55}{100} \times \frac{9.73}{100} \right) \times \frac{67.86}{20.52+16.69+10.55+9.73}$$

$$+ \left(\frac{29.10}{100} \times \frac{1.02}{100} \right) \times \frac{30.31}{29.10+1.02}$$

$$\left. + \frac{100-1.83-67.86-30.31}{100} \right\} =$$

B- 4号明細書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート／インバート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:養生無し、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				38.38			
R 1	普通作業員		人	20.27			
R 2	特殊作業員		人	8.38			
R 3	土木一般世話役		人	8.26			
R 4							
R 5							
材料Z				61.62			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し		m ³	61.62			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

20.27

100

×

+

8.38

100

×

+

8.26

100

×

)

×

38.38

20.27+8.38+8.26

+

61.62

100

×

)

×

61.62

61.62

+

100-38.38-61.62

100

}

=

[illegible]

B- 5号明細書(施工P-01)		積算単位:基		標準単価:		
ブレキャスト集水桝						
作業区分:据付、製品質量(kg/基):200kgを超え400kg以下、基礎碎石の有無:有り						
名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.79			
K 1	ハックホ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料/山積0.28m³(平積0.2m³)1.7t吊(排出ガス対策型含む)	日	10.32			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			84.51			
R 1	運転手(特殊)	人	37.63			
R 2	普通作業員	人	16.21			
R 3	土木一般世話役	人	9.80			
R 4	特殊作業員	人	4.52			
R 5						
材料Z			2.70			
Z 1	軽油/ハトロール給油	ℓ	2.18			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						
P' = × { ($\frac{10.32}{100} \times \frac{12.79}{10.32}$) × $\frac{12.79}{10.32}$ + ($\frac{37.63}{100} \times \frac{37.63}{37.63}$ + $\frac{16.21}{100} \times \frac{16.21}{16.21}$ + $\frac{9.80}{100} \times \frac{9.80}{9.80}$ + $\frac{4.52}{100} \times \frac{4.52}{4.52}$) × $\frac{84.51}{37.63+16.21+9.80+4.52}$ + ($\frac{2.18}{100} \times \frac{2.70}{2.18}$) × $\frac{2.70}{2.18}$ + $\frac{100-12.79-84.51-2.70}{100}$ } =						

B- 5号明細書(施工P-02)				積算単位:m³		標準単価:		
現場打基礎コンクリート								
生コンクリート規格:18-8-25(高炉)、基礎碎石の有無:無し、養生工の種類:一般養生・特殊養生(練炭)								
名 称 / 規 格				単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K					1.83			
K 1	パッホウ(クローラ、標準、クレーン機能付き)賃料／山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊(排出ガス対策型含む)			日	1.83			
K 2								
K 3								
K 4								
K 5								
労務R					67.86			
R 1	型わく工			人	20.52			
R 2	普通作業員			人	16.69			
R 3	土木一般世話役			人	10.55			
R 4	特殊作業員			人	9.73			
R 5								
材料Z					30.31			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し			m³	29.10			
Z 2	軽油／オートロール給油			ℓ	1.02			
Z 3								
Z 4								
Z 5								
市場S								
P' =								
$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{1.83}{100} \times \frac{1.83}{1.83} \right) \times \frac{1.83}{1.83} \right. \\ & + \left(\frac{20.52}{100} \times \frac{20.52}{20.52} + \frac{16.69}{100} \times \frac{16.69}{16.69} + \frac{10.55}{100} \times \frac{10.55}{10.55} + \frac{9.73}{100} \times \frac{9.73}{9.73} \right) \times \frac{67.86}{20.52+16.69+10.55+9.73} \\ & + \left(\frac{29.10}{100} \times \frac{29.10}{29.10} + \frac{1.02}{100} \times \frac{1.02}{1.02} \right) \times \frac{30.31}{29.10+1.02} \\ & \left. + \frac{100-1.83-67.86-30.31}{100} \right\} = \end{aligned}$								

B- 5号明細書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート／インバート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:養生無し、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				38.38			
R 1	普通作業員		人	20.27			
R 2	特殊作業員		人	8.38			
R 3	土木一般世話役		人	8.26			
R 4							
R 5							
材料Z				61.62			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し		m ³	61.62			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

20.27

100

×

+

8.38

100

×

+

8.26

100

×

)

×

38.38

20.27+8.38+8.26

+

61.62

100

×

)

×

61.62

61.62

+

100-38.38-61.62

100

}

=

B- 6号明細書(施工P-01)			鉄筋コンクリート台付管		積算単位:m	標準単価:
			作業区分:据付、管径:300mm(200～300mm)			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			5.95			
K 1	ハックホ(クローラ型) クレーン機能付 排対型(1次基準)／山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	供/日	4.84			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			28.30			
R 1	普通作業員	人	8.05			
R 2	運転手(特殊)	人	7.84			
R 3	土木一般世話役	人	4.87			
R 4	特殊作業員	人	2.25			
R 5						
材料Z			65.75			
Z 1	鉄筋コンクリート台付管(ハイクン台付管)／管径300mm×長さ2000mm	m	63.26			
Z 2	軽 油／ハートル給油	ℓ	2.03			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×
{
(
(
4.84
100
×

)
×

5.95
4.84

+
(
8.05
100
×

+
7.84
100
×

+
4.87
100
×

+
2.25
100
×

)
}
×

28.30
8.05+7.84+4.87+2.25

+
(
63.26
100
×

+
2.03
100
×

)
×

65.75
63.26+2.03

+

100-5.95-28.30-65.75
100

}
=

B- 6号明細書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
型枠			
型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			100.00			
R 1	型わく工	人	58.35			
R 2	普通作業員	人	20.27			
R 3	土木一般世話役	人	6.13			
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

58.35

100

×

+

20.27

100

×

+

6.13

100

×

)

×

100

58.35+20.27+6.13

+

100-100

100

}

=

B- 6号明細書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:養生無し、現場内小運搬の有無:無し			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				27.04			
R 1	普通作業員		人	11.44			
R 2	特殊作業員		人	7.77			
R 3	土木一般世話役		人	6.06			
R 4							
R 5							
材料Z				72.96			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し		m ³	72.96			
Z 2							
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

11.44

100

×

+

7.77

100

×

+

6.06

100

×

)

×

27.04

11.44+7.77+6.06

+

72.96

100

×

)

×

72.96

72.96

+

100-27.04-72.96

100

}

=

[illegible]

B- 7号明細書(施工P-01) 暗渠排水管 作業区分:据付、管種別:直管、呼び径:200～400mm			積算単位:m		標準単価:	
---	--	--	--------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			12.99			
R 1	普通作業員	人	9.26			
R 2	土木一般世話役	人	3.73			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			87.01			
Z 1	暗渠排水管／直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管	m	87.01			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

9.26

100

×

+

3.73

100

×

)

×

12.99

9.26+3.73

+

87.01

100

×

)

×

87.01

87.01

+

100-12.99-87.01

100

}

=

[illegible]

B-	8号明細書(施工P-01)	積算単位: m ²	標準単価: 入力数量: 40mm
	透水性アスファルト舗装		
	平均幅員:1.4m以上2.4m未満、1層当り平均仕上り厚:40mm、材料:開粒度アスコン(13)		

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										6.27					
K 1	アスファルトフィニッシャ	ホイール型	排対型	(3次基準)	／舗装幅1.4～3.0m		供/日			4.95					
K 2	振動ローラ	(舗装用)	搭乗・コンバインド式	排対型	(1次基準)	／運転質量3～4t	供/日			0.91					
K 3															
K 4															
K 5															
労務R										30.02					
R 1	普通作業員						人			11.81					
R 2	特殊作業員						人			7.91					
R 3	運転手(特殊)						人			5.48					
R 4	土木一般世話役						人			2.86					
R 5															
材料Z										63.71					
Z 1	アスファルト混合物	／開粒度アスコン(13)					t			63.19					
Z 2	軽油	／バトリール給油					ℓ			0.49					
Z 3															
Z 4															
Z 5															
市場S															

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{4.95}{100} \times \frac{6.27}{4.95+0.91} + \frac{0.91}{100} \times \frac{6.27}{4.95+0.91} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{11.81}{100} \times \frac{30.02}{11.81+7.91+5.48+2.86} + \frac{7.91}{100} \times \frac{30.02}{11.81+7.91+5.48+2.86} \right. \\ &+ \left(\frac{5.48}{100} \times \frac{30.02}{11.81+7.91+5.48+2.86} + \frac{2.86}{100} \times \frac{30.02}{11.81+7.91+5.48+2.86} \right) \\ &\left. + \left(\frac{63.19}{100} \times \frac{63.71}{63.19+0.49} + \frac{0.49}{100} \times \frac{63.71}{63.19+0.49} \right) \right\} \\ &\quad + \frac{100-6.27-30.02-63.71}{100} \} = \end{aligned}$$

B- 8号明細書(施工P-02)		積算単位:m ²	標準単価:
下層路盤 (歩道部)			入力数量: 100mm
全仕上り厚:100mm、施工区分:1層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			5.62			
	K 1 小型バックホウ(クロー、標準)賃料／山積0.11m ³ (平積0.08m ³)(排出ガス対策型含む)	日	2.91			
	K 2 振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	2.55			
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			72.88			
	R 1 普通作業員	人	30.50			
	R 2 運転手(特殊)	人	26.32			
	R 3 特殊作業員	人	13.94			
	R 4					
	R 5					
材料Z			21.50			
	Z 1 再生クラッシャーラン／RC-40	m ³	19.41			
	Z 2 軽 油／バートル給油	ℓ	2.03			
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{2.91}{100} \times \frac{5.62}{2.91+2.55} + \frac{2.55}{100} \times \frac{5.62}{2.91+2.55} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{30.50}{100} \times \frac{72.88}{30.50+26.32+13.94} + \frac{26.32}{100} \times \frac{72.88}{30.50+26.32+13.94} + \frac{13.94}{100} \times \frac{72.88}{30.50+26.32+13.94} \right) \\ &+ \left(\frac{19.41}{100} \times \frac{21.50}{19.41+2.03} + \frac{2.03}{100} \times \frac{21.50}{19.41+2.03} \right) \\ &\left. + \frac{100-5.62-72.88-21.50}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 8号明細書(施工P-03) フィルター層 平均厚さ:100mm以上120mm未満				積算単位:m ²		標準単価:	
---	--	--	--	---------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			4.32			
K 1	バックホ(クロー、後方超小旋回型)賃料／山積0.28m ³ (平積0.2m ³)(排出ガス対策型含む)	日	2.67			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.53			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			74.20			
R 1	特殊作業員	人	21.10			
R 2	運転手(特殊)	人	20.73			
R 3	普通作業員	人	18.83			
R 4	土木一般世話役	人	11.38			
R 5						
材料Z			21.48			
Z 1	再生砂／RC-10	m ³	19.37			
Z 2	軽 油／ハトロール給油	ℓ	2.05			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

2.67

100

×

+

1.53

100

×

)

×

4.32

2.67+1.53

+

(

21.10

100

×

+

20.73

100

×

+

18.83

100

×

+

11.38

100

×

)

×

74.20

21.10+20.73+18.83+11.38

+

(

19.37

100

×

+

2.05

100

×

)

×

21.48

19.37+2.05

+

100-4.32-74.20-21.48

100

}

=

B-	9号明細書(施工P-01)	積算単位: m ²	標準単価:
	表層 (車道・路肩部)		入力数量: 50mm
	平均幅員: 3.0m超、1層当り平均仕上り厚: 50mm、材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: プライムコート PK-3		

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械K										1.35							
	K 1	アスファルトフィニッシャ賃料／ホイール型、舗装幅2.3～6.0m					日		0.87								
	K 2	タイヤローラ(普通型)賃料／質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)					日		0.13								
	K 3	ポートローラ(マカダム)賃料／質量 10～12 t (排出ガス対策型含む)					日		0.13								
	K 4																
K 5																	
労務R										9.47							
	R 1	普通作業員					人		3.39								
	R 2	運転手(特殊)					人		1.94								
	R 3	特殊作業員					人		1.89								
	R 4	土木一般世話役					人		0.67								
R 5																	
材料Z										89.18							
	Z 1	再生アスファルト混合物／再生密粒度アスコン(13)					t		81.56								
	Z 2	アスファルト乳剤／PK-3 フライムコート用					ℓ		7.06								
	Z 3	軽油／ハートル給油					ℓ		0.47								
	Z 4																
Z 5																	
市場S																	

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(-\frac{0.87}{100} \times \frac{1.35}{0.87+0.13+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1.35}{0.87+0.13+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1.35}{0.87+0.13+0.13} \right) \right. \\ &+ \left(-\frac{3.39}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} + \frac{1.94}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} + \frac{1.89}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} + \frac{0.67}{100} \times \frac{9.47}{3.39+1.94+1.89+0.67} \right) \\ &+ \left(-\frac{81.56}{100} \times \frac{89.18}{81.56+7.06+0.47} + \frac{7.06}{100} \times \frac{89.18}{81.56+7.06+0.47} + \frac{0.47}{100} \times \frac{89.18}{81.56+7.06+0.47} \right) \\ &\left. + \frac{100-1.35-9.47-89.18}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 9号明細書(施工P-02)		積算単位:m ²	標準単価:
上層路盤 (車道・路肩部)			入力数量: 150mm
材料:再生粒度調整碎石 RM-40、全仕上り厚:150mm、施工区分:1層施工			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K							9.88			
	K 1	モータグレーダ 土工用 排対型(2次基準)／プレート幅3.1m				供/日	3.96			
	K 2	ロートローラ マカダム 排対型(2次基準)／運転質量10t 締固め幅2.1m				供/日	3.13			
	K 3	タイヤローラ(普通型) 賃料／質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)				日	1.01			
	K 4									
	K 5									
労務R							33.13			
	R 1	運転手(特殊)				人	15.46			
	R 2	特殊作業員				人	5.15			
	R 3	普通作業員				人	5.03			
	R 4	土木一般世話役				人	1.52			
	R 5									
材料Z							56.99			
	Z 1	再生粒度調整碎石／RM-40				m ³	53.57			
	Z 2	軽 油／パトロール給油				ℓ	2.81			
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{3.96}{100} \times \frac{9.88}{3.96+3.13+1.01} + \frac{3.13}{100} \times \frac{33.13}{15.46+5.15+5.03+1.52} + \frac{1.01}{100} \times \frac{56.99}{53.57+2.81} \right) + \left(\frac{15.46}{100} \times \frac{33.13}{15.46+5.15+5.03+1.52} + \frac{5.15}{100} \times \frac{33.13}{15.46+5.15+5.03+1.52} + \frac{5.03}{100} \times \frac{33.13}{15.46+5.15+5.03+1.52} + \frac{1.52}{100} \times \frac{33.13}{15.46+5.15+5.03+1.52} \right) + \left(\frac{53.57}{100} \times \frac{56.99}{53.57+2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{56.99}{53.57+2.81} \right) + \frac{100-9.88-33.13-56.99}{100} \right\} =$$

B- 9号明細書(施工P-03)		積算単位:m ²	標準単価:
下層路盤 (車道・路肩部)			入力数量: 350mm
全仕上り厚:350mm、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価（東京）	単 価	摘 要
機械K			5.39			
	K 1 モータグレーダ 土工用 排対型(2次基準)／プレート幅3.1m	供/日	2.16			
	K 2 ロートローラ マカダム 排対型(2次基準)／運転質量10t 締固め幅2.1m	供/日	1.71			
	K 3 タイローラ(普通型)賃料／質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)	日	0.55			
	K 4					
	K 5					
労務R			18.06			
	R 1 運転手(特殊)	人	8.45			
	R 2 特殊作業員	人	2.80			
	R 3 普通作業員	人	2.73			
	R 4 土木一般世話役	人	0.82			
	R 5					
材料Z			76.55			
	Z 1 再生クラッシャーラン／RC-40	m ³	74.68			
	Z 2 軽 油／バートル給油	ℓ	1.54			
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{2.16}{100} \times \frac{5.39}{2.16+1.71+0.55} + \frac{1.71}{100} \times \frac{5.39}{2.16+1.71+0.55} + \frac{0.55}{100} \times \frac{5.39}{2.16+1.71+0.55} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{8.45}{100} \times \frac{18.06}{8.45+2.80+2.73+0.82} + \frac{2.80}{100} \times \frac{18.06}{8.45+2.80+2.73+0.82} + \frac{2.73}{100} \times \frac{18.06}{8.45+2.80+2.73+0.82} + \frac{0.82}{100} \times \frac{18.06}{8.45+2.80+2.73+0.82} \right) \\ &+ \left(\frac{74.68}{100} \times \frac{76.55}{74.68+1.54} + \frac{1.54}{100} \times \frac{76.55}{74.68+1.54} \right) \times \frac{76.55}{74.68+1.54} \\ &\left. + \frac{100-5.39-18.06-76.55}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 9号明細書(施工P-04) ジオテキスタイル敷設				積算単位: m ²		標準単価:	
--------------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			100.00			
R 1	普通作業員	人	31.35			
R 2	土木一般世話役	人	25.97			
R 3	特殊作業員	人	23.99			
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

(

$\frac{31.35}{100}$

×

+

$\frac{25.97}{100}$

×

+

$\frac{23.99}{100}$

×

)

×

100

31.35+25.97+23.99

+

+

100-100

100

}

=

[illegible]

B- 10号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬 (路面切削)			
DID区間の有無:有り、運搬距離:4.0km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			41.76			
	K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル／10t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	41.76			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			44.84			
	R 1 運転手(一般)	人	44.84			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			13.40			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	13.40			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{41.76}{100} \times \frac{41.76}{41.76} \right) \times \frac{41.76}{41.76} \right. \\ &+ \left(\frac{44.84}{100} \times \frac{44.84}{44.84} \right) \times \frac{44.84}{44.84} \\ &+ \left(\frac{13.40}{100} \times \frac{13.40}{13.40} \right) \times \frac{13.40}{13.40} \\ &\quad \left. + \frac{100-41.76-44.84-13.40}{100} \right\} = \end{aligned}$$

[illegible]

B- 11号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
歩車道境界ブロック			
作業区分:設置、ブロック規格:A種(材料固定、150/170×200×600)、基礎碎石規格:無し			
均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉)、養生工の有無:有り			

名 称		規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務R				67.27			
R 1	普通作業員		人	25.11			
R 2	土木一般世話役		人	13.85			
R 3	特殊作業員		人	11.95			
R 4	型わく工		人	10.74			
R 5							
材料Z				32.73			
Z 1	地先境界ブロック/(m単価)120×120×600(A)		m	22.67			
Z 2	生コンクリート(高炉セメント)/18-8-25(20), W/C指定無し		m ³	10.06			
Z 3							
Z 4							
Z 5							
市場S							

P' =

×

{

+

$\frac{25.11}{100}$

×

+

$\frac{13.85}{100}$

×

+

$\frac{11.95}{100}$

×

+

$\frac{10.74}{100}$

×

)-

×

$\frac{67.27}{25.11+13.85+11.95+10.74}$

+

$\left(\frac{22.67}{100} \times \text{-----} + \frac{10.06}{100} \times \text{-----}\right)$

×

$\frac{32.73}{22.67+10.06}$

+

$\frac{100-67.27-32.73}{100}$

}

=

B- 12号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
歩車道境界ブロック			
作業区分:設置、ブロック規格:A種(材料固定、150/170×200×600)、基礎碎石規格:無し			
均し基礎コンクリート規格:18-8-25(高炉)、養生工の有無:有り			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			67.27			
R 1	普通作業員	人	25.11			
R 2	土木一般世話役	人	13.85			
R 3	特殊作業員	人	11.95			
R 4	型わく工	人	10.74			
R 5						
材料Z			32.73			
Z 1	地先境界ブロック/(m単価)120×120×600(A)	m	22.67			
Z 2	生コンクリート(高炉セメント)/18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	10.06			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

+

25.11

100

×

+

13.85

100

×

+

11.95

100

×

+

10.74

100

×

)-

×

67.27

25.11+13.85+11.95+10.74

+

22.67

100

×

+

10.06

100

×

×

32.73

22.67+10.06

+

100-67.27-32.73

100

}

=

[illegible]

[illegible]

[illegible]

C- 1号		埋戻し RC-40					10m ³ 当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋戻し		施工方法: 上記以外 (小規模)		m ³	10							施工P-01	
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³	12. 6								
計													
1 m ³ 当たり													

C-	1号単価表(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
	埋戻し		
	施工方法:上記以外(小規模)		

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							9.48			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)／山積0.28m3(平積0.2m3)				供/日	8.90			
	K 2	タンパ 及びランマ ランマ／質量60～80kg				供/日	0.58			
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							86.47			
	R 1	普通作業員				人	49.42			
	R 2	特殊作業員				人	19.17			
	R 3	運転手(特殊)				人	17.88			
	R 4									
	R 5									
材料Z							4.05			
	Z 1	軽 油／ハトロール給油				ℓ	3.20			
	Z 2	ガソリン／レギュラー,スタント渡し				ℓ	0.85			
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

×
{
(
(
 $\frac{8.90}{100}$
×

+
 $\frac{0.58}{100}$
×

)
×

 $\frac{9.48}{8.90+0.58}$
+
(
 $\frac{49.42}{100}$
×

+
 $\frac{19.17}{100}$
×

+
 $\frac{17.88}{100}$
×

)
×

 $\frac{86.47}{49.42+19.17+17.88}$
+
(
 $\frac{3.20}{100}$
×

+
 $\frac{0.85}{100}$
×

)
×

 $\frac{4.05}{3.20+0.85}$
+

 $\frac{100-9.48-86.47-4.05}{100}$
}
=

C- 2号

1枚当たり

单価表

蓋版設置工 (Co製・鋼製) 昼間

40kg超え170kg/枚以下 制約無

[illegible]

C- 3号		切削ホッパーレイ工(即日一層舗設)					100㎡当たり	単価表
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役				人				
特殊作業員				人				
普通作業員				人				
再生アスファルト混合物		再生密粒度アスコン(20)		t	12.573			
アスファルト乳剤		PK-4 タックコート用		ℓ	43			
路面切削機運転費(一層舗設、7cm以下)		ホイール式、切削幅2.0m×23cm、廃材積込装置付、排出ガス対策		日	0.11			
路面清掃車運転費(一層舗設、7cm以下)		ブラシ・四輪式、路面切削工事用、ホッパー容量1.5m³		日	0.11			
アスファルトフィニッシュ運転費(一層舗設、7cm以下)		ホイール型、舗装幅2.3～6.0m、排出ガス対策型		日	0.11			
ロードローラー運転費(一層舗設、7cm以下)		マカダム、運転質量10t 締固め幅2.1m、排出ガス対策型		日	0.11			
タイヤローラー運転費(一層舗設、7cm以下)		普通型、運転質量8～20t、排出ガス対策型		日	0.11			
諸雑費				式	1			
計								
1㎡当たり								

C- 3号	切削オーバーレイ工(即日一層舗設)	単価表
計算式表		
<備考> 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具(スロップ,ホウキ等)の費用 路面切削機のビットの損耗費 路面清掃車のブラシの損耗費 瀝青材料の散布費用 舗装用器具及び加熱燃料等の費用		

C-4号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 ゼブラ 30cm 制約無,排水性舗装でない,供用区間						1,000m当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
区画線設置(溶融式) 昼間	豪雪無 ゼブラ30cm 制約無	m	1,000					
計								
1 m当たり								
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。								

C-5号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 セブレラ 30cm 制約無,排水性舗装でない,供用区間					1,000m当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,130				
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	50				
接着用プライマー	区画線用	kg	50				
軽 油	ハートル給油	ℓ	77				
諸雑費		式	1				
計							
1 m当たり							
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。							

C- 6号

1,000m 当たり

单価表

区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無

セブラ 45cm 制約無,排水性舗装でない,供用区間

[illegible]

使用材料の塗料、ガラスビーズ、プライマーはロス分を含む数量である。
諸雑費は、プロパンガス、希釈剤等の費用である。

C-7号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 セブレラ 45cm 制約無,排水性舗装でない,供用区間					1,000m当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,700				
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	75				
接着用プライマー	区画線用	kg	75				
軽 油	ハートル給油	ℓ	89				
諸雑費		式	1				
計							
1 m当たり							
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。							

C- 8号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 矢印・記号・文字15cm換算 制約無,排水性舗装でない,供用区間					1,000m当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
区画線設置(溶融式) 昼間	豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	m	1,000				
計							
1 m当たり							
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。							

C- 9号		区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無				1,000m 当たり	単価表
矢印・記号・文字15cm換算 制約無,排水性舗装でない,供用区間							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	570				
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	25				
接着用プライマー	区画線用	kg	25				
軽 油	ハートル給油	ℓ	100				
諸雑費		式	1				
計							
1 m 当たり							
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。							

C- 10号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 実線 15cm 制約無,排水性舗装でない,供用区間					1,000m 当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
区画線設置(溶融式) 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無	m	1,000				
計							
1 m 当たり							
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。							

C- 11号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 実線 15cm 制約無, 排水性舗装でない, 供用区間					1, 000m 当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ 15～18 黄 鉛・フリー	kg	570				
ガラスビーズ	0. 106～0. 850mm	kg	25				
接着用プライマー	区画線用	kg	25				
軽 油	ハートル給油	ℓ	40				
諸雑費		式	1				
計							
1 m 当たり							
使用材料の塗料, ガラスビーズ, プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は, プロパンガス, 希釈剤等の費用である。							

C- 12号	区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 実線 15cm 制約無,排水性舗装でない,供用区間					1,000m当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
区画線設置(溶融式) 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無	m	1,000				
計							
1 m当たり							
使用材料の塗料,ガラスビーズ,プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は,プロパンガス,希釈剤等の費用である。							

C- 13号		区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪補正無 実線 15cm 制約無, 排水性舗装でない, 供用区間					1, 000m 当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ 15～18 白	kg	570					
ガラスビーズ	0. 106～0. 850mm	kg	25					
接着用プライマー	区画線用	kg	25					
軽 油	ハートル給油	ℓ	40					
諸雑費		式	1					
計								
1 m 当たり								
使用材料の塗料, ガラスビーズ, プライマーはロス分を含む数量である。 諸雑費は, プロパンガス, 希釈剤等の費用である。								

C- 14号

1m³当たり

单価表

構造物とりこわし工(機械施工) 昼間

無筋構造物 制約無, 低騒音・低振動対策不要

[illegible]

C- 15号

1m³当たり

单価表

構造物とりこわし工(機械施工) 昼間

鉄筋構造物 制約無, 低騒音・低振動対策不要

[illegible]

C- 16号

1基当たり

单価表

標識柱・基礎撤去工（路側式、単柱式）

$\phi 60.5 \sim \phi 101.6$

[illegible]

C- 18号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

[illegible]

休憩・休息時間についても交通誘導を行う場合には、交替要員も交通誘導警備員の人数に含めて計上する。
夜間勤務や2交代制勤務等を行う場合は、労務費調整係数等を計算し、労務費補正を行う。

市道2771号ほか 2 路線歩道整備工事			材料費 (30)		材料調書全体明細表			
(単位:円)								
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
ジオテキスタイル (不織布)				m ²	301			
単管パイプ		L=1000		本	2.8			
単管パイプ		L=1500		本	11.2			
土留鋼板		0.6*435*1815		枚	12.6			
支柱用キャップ		φ48.6パイプ用		個	14			
海老名市ステッカー				枚	1			
管理番号ステッカー				枚	1			
セメント(普通ポルトランド)小口		25kg袋入		t	0.017			
生コンクリート(高炉セメント)		18-8-25(20), W/C指定無し		m ³	4.936			
再生粒度調整砕石		RM-40		m ³	58.032			
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³	183.419			
再生砂		RC-10		m ³	18.14			
トラフィックペイント 溶融型		3種1号 ビーズ 15～18 白		kg	48.76			

市道2771号ほか 2 路線歩道整備工事				材料費 (30)		材料調書全体明細表		
							(単位:円)	
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント 溶融型		3種1号 ビーズ 15～18 黄 鉛・フリー		kg	16.53			
ガラスビーズ		0.106～0.850mm		kg	2.875			
接着用プライマー		区画線用		kg	2.875			
アスファルト混合物		開粒度アスコン(13)		t	13.005			
再生アスファルト混合物		再生密粒度アスコン(13)		t	37.915			
再生アスファルト混合物		再生密粒度アスコン(20)		t	26.403			
注意板		全面反射 600×180×1.0		組	1			
セイフティブロック		直ブロック		個	1.6			
セイフティブロック		Rブロック		個	4.95			
グレーチング(受枠付ます蓋T-25)		(500×500)500×600×65(110° 開閉)		組	2			
下水道用硬質塩化ビニル管 直管		VP管プレゼンメント φ 250, L=4m		本	1.25			
両面歩車道境界ブロック		再生 150-190×200×600(A)		個	95.681			
遠心ボックスカルバート(CSB) I 型		300*2400		本	3.328			

市道2771号ほか 2 路線歩道整備工事			材料費 (30)		材料調書全体明細表			
(単位:円)								
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
都市型側溝 (T-25・縦断用)UGFS-300		360*495*2000		本	26			
都市型側溝 (Gr付・細目)UGFS-300		360*495*1000		組	2			
都市型側溝 (T-25・縦断用)UGJS-300		360*495*2000、排水性舗装兼用		本	26			
都市型側溝用管理柵 (Gr付、細目)UGJS-300歩車道反転用		360*690*1000、排水性舗装兼用		組	2			
ガソリン		レギュラー, スタント渡し		ℓ	13.818			
軽 油		パトロール給油		ℓ	1,235.369			
アスファルト乳剤		PK-3 フライムコート用		ℓ	379.197			
アスファルト乳剤		PK-4 タックコート用		ℓ	90.3			
地先境界ブロック		120×120×600 (A)		個	62.68			
コンクリートカッタ (プレート)		径18インチ		枚	0.157			
材料費計								

[illegible]

市道 2 7 7 1 号線ほか 2 路線歩道整備工事

数 量 計 算 書

まちづくり部 道路整備課

数量総括表

工事区分	工 種	昼/夜	種 別	規 格	単位	数量	備 考
歩道設置 工事	土工	昼	掘削（路盤材）		m ³	70	
		昼	掘削（地山）		m ³	59	
		昼	床掘（路盤材）		m ³	8	
		昼	床掘（地山）		m ³	41	
		昼	土砂等運搬（路盤材）	(DID有・L=4.5km以下)	m ³	78	
		昼	発生土処分料（路盤材）		m ³	78	
		昼	土砂等運搬（地山）	(DID有・L=17.0km以下)	m ³	100	
		昼	発生土処分料（地山）	(愛川町田代受入地)	m ³	100	
		昼	埋戻し工	RC-40	m ³	23	
	排水工	昼	集水枋工	□500×500×600	箇所	2	
		昼	都市型側溝工①	300用	m	52	
		昼	都市型側溝工②	300用	m	52	
		昼	都市型側溝工（管理枋）①	300用	箇所	2	
		昼	都市型側溝工（管理枋）②	300用	箇所	2	
		昼	横断暗渠①	CSB φ300	m	8	
		昼	横断暗渠②	硬質塩化ビニル管 φ250	m	5	
	舗装工	昼	歩道舗装工：表層	開粒度As t=40mm	m ²	144	
		昼	歩道舗装工：下層路盤工	再生クラッシュラン(RC-40)	m ²	125	
		昼	歩道舗装工：フィルター層	再生砂(RC-10)	m ²	125	
		昼	車道舗装工：表層	再生密粒度As t=50mm	m ²	301	
		昼	車道舗装工：上層路盤	再生粒度調整砕石(RM-40)	m ²	301	
		昼	車道舗装工：下層路盤工	再生クラッシュラン(RC-40)	m ²	301	
		昼	切削オーバーレイ：表層	再生密粒度As t=50mm	m ²	210	
		昼	殻運搬（路面切削）	L=5.5km以下	m ³	10	
		昼	廃材処理料（北部地区）	As 殻	m ³	10	
	附帯工	昼	地先境界ブロック工	120×120×600	m	38	
		昼	歩車道境界ブロック工①	セイフティブロック：曲線	m	3	
		昼	歩車道境界ブロック工②	セイフティブロック：直線	m	1	
		昼	歩車道境界ブロック工③	A種：一般部	m	4	
		昼	歩車道境界ブロック工④	A種：側溝上部	m	54	
		昼	歩車道境界ブロック③④		m	58	合計
		昼	簡易土留	1段	m	2	
		昼	簡易土留	2段	m	8	
		昼	視覚障がい者誘導シート		枚	28	
		昼	道路反射鏡		基	1	
		昼	標識柱設置		基	1	

数量総括表

工事区分	工 種	昼/夜	種 別	規 格	単位	数量	備 考
歩道設置 工事	区画線工	昼	白 ゼブラ 停止線	W=300	m	33	労務
					m	8	材料
		昼	白 ゼブラ 横断歩道	W=450	m	74	労務
					m	18	材料
		昼	白 文字 止まれ	W=150	m	55	労務
					m	13	材料
		昼	黄 実線 センターライン	W=150	m	120	労務
					m	29	材料
		昼	白 実線 外側線	W=150	m	16	労務
					m	3	材料
	仮設工	昼	交通誘導員	交通誘導員B	人	別計算	
	撤去工	昼	舗装版切断	As15cm以下	m	65	
		昼	舗装版切断濁水処理工	北部地区	m 3	0.070	
		昼	舗装版切断濁水運搬	ダンプトラック2t積級	回	1	
		昼	舗装版破砕(As)	車道 (t=50)	m 2	266	
		昼	舗装版破砕(As)	歩道 (t=40)	m2	74	
		昼	舗装版破砕(As)		m2	339	合計
		昼	殻運搬	L=5.5km以下	m 3	16	
		昼	廃材処理料（北部地区）	A s 殻	m 3	16	
		昼	構造物とりこわし工（機械施工）	無筋構造物	m 3	6	
		昼	殻運搬・処分費	無筋構造物	m 3	6	
		昼	構造物とりこわし工（機械施工）	有筋構造物	m 3	10	
		昼	殻運搬・処分費	有筋構造物	m 3	10	
		昼	道路反射鏡・支柱基礎撤去	道路反射鏡（1面鏡）	基	1	
		昼	道路反射鏡・支柱基礎撤去	道路反射鏡（2面鏡）	基	1	
		昼	道路反射鏡・支柱基礎撤去		基	2	合計
		昼	標識柱・支柱基礎撤去工		基	1	
		昼	横断防止柵撤去		m	6	
		昼	発生品評価額	スクラップ費（ヘビ-H2）	t	0.022	

± I

土工集計

種別	規格	単位	数量	摘要
掘削（路盤材）		m ³	70.42	
掘削（地山）		m ³	58.91	
床掘（路盤材）		m ³	8.19	
床掘（地山）		m ³	41.09	
土砂等運搬（路盤材）	（DID有・L=4.5km以下）	m ³	78.61	
発生土処分料（路盤材）		m ³	78.61	
土砂等運搬（地山）	（DID有・L=17.0km以下）	m ³	100.00	
発生土処分料（地山）	（愛川町田代受入地）	m ³	100.00	
埋戻し工	RC-40	m ³	23.31	

土工

[illegible]

土 量 計 算 書

測点	距離 (m)	掘削(路盤材)			備 考
		断面積※ (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (m ³)	
No. 0	0. 000	0. 45	—	—	
(片側側溝) No. 0+0. 650	6. 500	2. 13	1. 29	8. 38	
(両側側溝) No. 0+0. 650	0. 000	1. 85	1. 99	0. 00	
No. 1	13. 500	1. 06	1. 46	19. 71	
No. 2	20. 000	1. 05	1. 06	21. 20	
No. 2+16. 50	16. 500	1. 04	1. 05	17. 32	
No. 3	3. 500	1. 13	1. 09	3. 81	
合計				70. 42	

※横断面図より計上

測点	距離 (m)	掘削(地山)			備 考
		断面積※ (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (m ³)	
No. 0	0. 000	0. 82	—	—	
(片側側溝) No. 0+0. 650	6. 500	1. 64	1. 23	7. 99	
(両側側溝) No. 0+0. 650	0. 000	1. 43	1. 54	0. 00	
No. 1	13. 500	1. 92	1. 68	22. 68	
No. 2	20. 000	0. 13	1. 03	20. 60	
No. 2+16. 50	16. 500	0. 60	0. 37	6. 10	
No. 3	3. 500	0. 27	0. 44	1. 54	
合計				58. 91	

※横断面図より計上

測点	距離 (m)	床掘 (路盤材)			備 考
		断面積※ (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (m ³)	
No. 0	0. 000	0. 00	—	—	
(片側側溝) No. 0+0. 650	6. 500	0. 04	0. 02	0. 13	
(両側側溝) No. 0+0. 650	0. 000	0. 22	0. 13	0. 00	
No. 1	13. 500	0. 08	0. 15	2. 02	
No. 2	20. 000	0. 10	0. 09	1. 80	
No. 2+16. 50	16. 500	0. 30	0. 20	3. 30	
No. 3	3. 500	0. 24	0. 27	0. 94	
合計				8. 19	

※横断面図より計上

測点	距離 (m)	床掘（地山）			備 考
		断面積※ (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (m ³)	
No. 0	0. 000	0. 34	—	—	
（片側側溝） No. 0+0. 650	6. 500	0. 18	0. 26	1. 69	
（両側側溝） No. 0+0. 650	0. 000	0. 46	0. 32	0. 00	
No. 1	13. 500	0. 79	0. 63	8. 50	
No. 2	20. 000	0. 84	0. 82	16. 40	
No. 2+16. 50	16. 500	0. 68	0. 76	12. 54	
No. 3	3. 500	0. 43	0. 56	1. 96	
合計				41. 09	

※横断図より計上

測点	距離 (m)	埋戻（RC-40）			備 考
		断面積※ (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (m ³)	
No. 0	0. 000	0. 25	—	—	
（片側側溝） No. 0+0. 650	6. 500	0. 20	0. 23	1. 49	
（両側側溝） No. 0+0. 650	0. 000	0. 26	0. 23	0. 00	
No. 1	13. 500	0. 26	0. 26	3. 51	
No. 2	20. 000	0. 41	0. 34	6. 80	
No. 2+16. 50	16. 500	0. 56	0. 49	8. 08	
No. 3	3. 500	1. 39	0. 98	3. 43	
合計				23. 31	

※横断図より計上

排水工

排水工集計

種別	規格	単位	数量	摘要
集水枡工	□500×500 ×600	箇所	2.0	
都市型側溝工①	300用	m	52.0	
都市型側溝工②	300用	m	52.0	
都市型側溝工（管理枡）①	300用	箇所	2.0	
都市型側溝工（管理枡）②	300用	箇所	2.0	
横断暗渠①	CSB φ 300	m	8.0	
横断暗渠②	硬質塩化ビニル管 φ 250	m	5.0	

排水工延長調書

名称	計算式	数量	単位
集水枳工 □500×500 ×600	【計画平面図・構造図①】 N= 2 = 2 箇所 =	2	箇所
都市型側溝工① 300用	【計画平面図・構造図①】 L= 28.0 + 24.0 = 52.0 m =	52.0	m
都市型側溝工② 300用	【計画平面図・構造図①】 L= 22.0 + 30.0 = 52.0 m =	52.0	m
都市型側溝工（管理枳）① 300用	【計画平面図・構造図①】 N= 2 = 2 箇所 =	2	箇所
都市型側溝工（管理枳）② 300用	【計画平面図・構造図①】 N= 2 = 2 箇所 =	2	箇所
横断暗渠① CSB φ300	【計画平面図・構造図②】 L= 2.2 + 6.6 = 8.8 m =	8.8	m
横断暗渠② 硬質塩化ビニル管 φ250	【計画平面図・構造図②】 L= 5.0 = 5.0 m =	5.0	m

舗装工

舗装工集計

[illegible]

舗装工延長調書

名称	計算式	数量	単位
歩道舗装工：表層 開粒度As t=40mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 125.9+18.6 = 144.50 m ² =	144.5	m ²
歩道舗装工：下層路盤工 再生クラッシャーラン(RC-40) t=100mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 125.90 = 125.90 m ² =	125.90	m ²
歩道舗装工：フィルター層 再生砂(RC-10) t=100mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 125.90 = 125.90 m ² =	125.90	m ²
車道舗装工：表層 再生密粒度As t=50mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 301.20 = 301.20 m ² =	301.20	m ²
車道舗装工：上層路盤 再生粒度調整碎石(RM-40) t=150mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 301.20 = 301.20 m ² =	301.20	m ²
車道舗装工：下層路盤工 再生クラッシャーラン(RC-40) t=350mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 301.20 = 301.20 m ² =	301.2	m ²
切削オーバーレイ：表層 再生密粒度As t=50mm	【舗装平面図：CAD求積】 A= 210.00 = 210.0 m ² =	210.00	m ²
殻運搬（路面切削） L=5.5km以下	V= 210.0 × 0.05 =	10.50	m ³
廃材処理料（北部地区） As 殻	V= 10.50 =	10.50	m ³

附帯工

附帶工集計

[illegible]

附帯工延長調書

名称	計算式	数量	単位
地先境界ブロック工 120×120×600	【計画平面図・構造図②】 L= 38.800 = 38.8 m =	38.8	m
歩車道境界ブロック工① セイフティブロック：曲線	【計画平面図・構造図③】 L= 3.7 = 3.7 m =	3.7	m
歩車道境界ブロック工② セイフティブロック：直線	【計画平面図・構造図③】 L= 1.9 = 1.9 m =	1.9	m
歩車道境界ブロック工③ A種：一般部	【計画平面図・構造図②】 L= 4.8 = 4.8 m =	4.8	m
歩車道境界ブロック工④ A種：側溝上部	【計画平面図・構造図②】 L= 54.0 = 54.0 m =	54.0	m
簡易土留 1 段	【計画平面図・構造図④】 L= 2.0 = 2.0 m =	2.0	m
簡易土留 2 段	【計画平面図・構造図④】 L= 8.0 = 8.0 m =	8.0	m
視覚障がい者誘導シート	【計画平面図・構造図③】 N= 12 + 16 = 28 枚 =	28	枚
道路反射鏡	【計画平面図・構造図③】 N= 1 = 1 基 =	1	基
標識柱設置 再設置	【計画平面図・構造図③】 N= 1 = 1 基 =	1	基

区画線工

区画線集計

[illegible]

区画線工延長調書

[illegible]

1日未満で完了する作業の積算について(Ⅰ-12-①-1)

区画線計算書

連番	工種	単位	設計数量 (Xi)	1日あたり 標準作業量 (Di)
1	ゼブラ W=45cm 白	m	18.0	450
2	ゼブラ W=30cm 白	m	8.2	525
3	実線 W=15cm 黄	m	29.4	1000
4	実線 W=15cm 白	m	3.9	1000
5	文字 W=15cm 白	m	13.4	400
6				
7				
8				
9				

$$\begin{aligned} \Sigma (Xi/Di) = & 18 / 450 + 8.2 / 525 + 29.4 / 1000 \\ & + 3.9 / 1000 + 13.4 / 400 + 0 / 0 \\ & + 0 / 0 + 0 / 0 = 0.122 < 0.50 \quad (\text{半日}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \alpha \Sigma (Xi/Di) = & \alpha \times 0.122 = 1.00 \\ & \alpha = 8.197 \div 8.2 \end{aligned}$$

修正作業日当たり標準作業

1	ゼブラ W=45cm 白	D'1	=	$\alpha \times X1$	=	8.2	$\times$	18	=	148	m/日	(	74	m/半日	)
2	ゼブラ W=30cm 白	D'2	=	$\alpha \times X2$	=	8.2	$\times$	8.2	=	67	m/日	(	33	m/半日	)
3	実線 W=15cm 黄	D'3	=	$\alpha \times X3$	=	8.2	$\times$	29.4	=	241	m/日	(	120	m/半日	)
4	実線 W=15cm 白	D'4	=	$\alpha \times X4$	=	8.2	$\times$	3.9	=	32	m/日	(	16	m/半日	)
5	文字 W=15cm 白	D'5	=	$\alpha \times X5$	=	8.2	$\times$	13.4	=	110	m/日	(	55	m/半日	)
6		D'6	=	$\alpha \times X6$	=	0	$\times$	0	=	0	m/日	(	0	m/半日	)
7		D'7	=	$\alpha \times X7$	=	0	$\times$	0	=	0	m/日	(	0	m/半日	)
8		D'8	=	$\alpha \times X8$	=	0	$\times$	0	=	0	m/日	(	0	m/半日	)
9		D'9	=	$\alpha \times X9$	=	0	$\times$	0	=	0	m/日	(	0	m/半日	)

計算結果

1	ゼブラ W=45cm 白	D'1	=	労務費は	74	m	(半日分)	材料費は	18.0	m	(設計数量)
2	ゼブラ W=30cm 白	D'2	=	労務費は	33	m	(半日分)	材料費は	8.2	m	(設計数量)
3	実線 W=15cm 黄	D'3	=	労務費は	120	m	(半日分)	材料費は	29.4	m	(設計数量)
4	実線 W=15cm 白	D'4	=	労務費は	16	m	(半日分)	材料費は	3.9	m	(設計数量)
5	文字 W=15cm 白	D'5	=	労務費は	55	m	(半日分)	材料費は	13.4	m	(設計数量)
6	0	D'6	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
7	0	D'7	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
8	0	D'8	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
9	0	D'9	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)

撤 去 工

撤去工集計

種別	規格	単位	数量	摘要
舗装版切断	As15cm以下	m	65.10	
舗装版切断濁水処理工	北部地区	m 3	0.070	
舗装版切断濁水運搬	ダンプトラック2t積級	回	1.0	
舗装版破碎(As)	車道(t=50)	m 2	266.0	
舗装版破碎(As)	歩道(t=40)	m2	73.70	
舗装版破碎(As)		m2	339.70	合計
殻運搬	L=5.5km以下	m 3	16.25	
廃材処理料(北部地区)	As殻	m 3	16.25	
構造物とりこわし工(機械施工)	無筋構造物	m 3	6.5	
殻運搬・処分費	無筋構造物	m 3	6.5	
構造物とりこわし工(機械施工)	有筋構造物	m 3	10.4	
殻運搬・処分費	有筋構造物	m 3	10.4	
道路反射鏡・支柱基礎撤去	道路反射鏡(1面鏡)	基	1.0	
道路反射鏡・支柱基礎撤去	道路反射鏡(2面鏡)	基	1.0	
標識柱・支柱基礎撤去工		基	1.0	
横断防止柵撤去		m	6.0	
発生品評価額	スクラップ費(ヘビ-H2)	t	0.022	

撤去工

名称	計算式	数量	単位
舗装版切断 As15cm以下	$L = 5.6 + 2.3 = 7.9 \text{ (4cm)}$ $L = 4.1 + 5.5 + 8.5 + 32.6 + 6.5 = 57.2 \text{ (5cm)}$	65.1	m
舗装版切断濁水処理工 北部地区	$V = 0.023 \times 0.040 \text{ m} \times 7.90 \text{ m}$ [舗装版深さ] [舗装版切断延長] $V = 0.023 \times 0.050 \text{ m} \times 57.20 \text{ m}$ [舗装版深さ] [舗装版切断延長]	0.070	m ³
舗装版切断濁水運搬 タンクトラック2t積級	$N = (0.070 \text{ m}^3 \times 1.10 \text{ t/m}^3) \div 2.00 \text{ t/回}$ [濁水処分量] [濁水密度]	0.039 1.00	回
舗装版破碎(As) (市道車道)	$(t = 50 \text{ mm}) \text{ 舗装厚 [撤去工平面図]}$ $A = 266.0$	266.0	m ²
屋間 舗装版破碎(As) (市道歩道)	$(t = 40 \text{ mm}) \text{ 舗装厚 [撤去工平面図]}$ $A = 54.5 + 19.2$	73.7	m ²
屋間 殻運搬 L=5.5km以下	$V = 266.0 \times 0.05 + 73.7 \times 0.04$	16.25	m ³
廃材処理料 (北部地区) As殻	$V = 16.25$	16.25	m ³
構造物とりこわし工 (機械施工) 無筋構造物	$V = 6.50 = 6.50$	6.50	m ³
殻運搬・処分費 無筋構造物	$V = 6.50 = 6.50$	6.50	m ³
構造物とりこわし工 (機械施工) 有筋構造物	$V = 10.35 = 10.35$	10.4	m ³
殻運搬・処分費 有筋構造物	$V = 10.35 = 10.35$	10.4	m ³

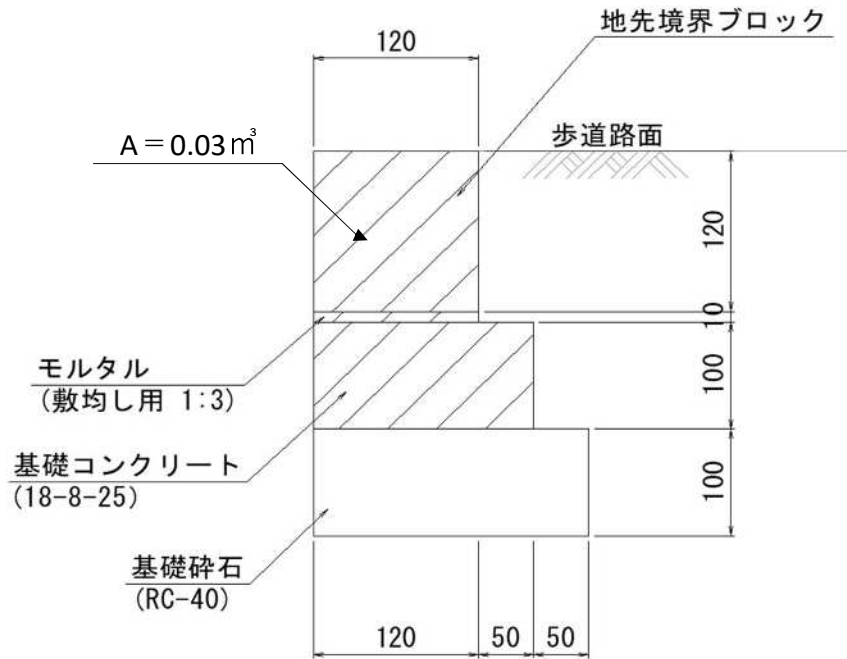
道路反射鏡・支柱基礎撤去 道路反射鏡（1面鏡）	N= 1.00	= 1 =	1.00	基
道路反射鏡・支柱基礎撤去 道路反射鏡（2面鏡）	N= 1.00	= 1 =	1.00	基
標識柱・支柱基礎撤去工	N= 1.00	= 1 =	1.00	基
横断防止柵撤去	L= 6.00	= 6 =	6.00	m
発生品評価額 スクラップ費（ヘビ-H2）	t= 0.0220	= 0.022	0.022	t

コンクリート撤去・金属類・集計表

	数量	単位	無筋コンクリート		有筋コンクリート		鉄(H2)		鉄(H3)		摘 要
			単位数量	m ³	単位数量	m ³	単位数量	t	単位数量	t	
地先境界ブロック	23.6	m	0.314	0.74							
既存側溝	62.0	m	0.900	5.58	1.670	10.35					
道路反射鏡(2面鏡)	1	箇所		0.175				0.011			
道路反射鏡(1面鏡)	1	箇所						0.011			
				6.50		10.35		0.022		0.000	

撤去单位数量計算書

地先境界ブロック	算式根拠図 (S:non)	10	m	当り
----------	---------------	----	---	----

[illegible]

撤去單位數量計算書

[illegible]

撤去単位数量計算書

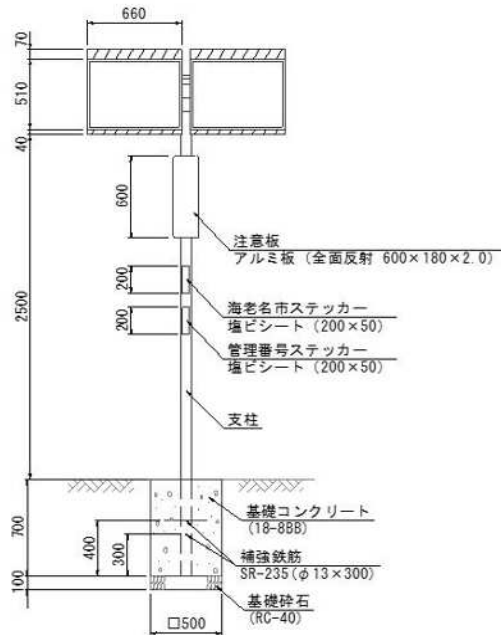
道路反射鏡（2面鏡）

算式根拠図（S:non）

1

基

当り



材料表

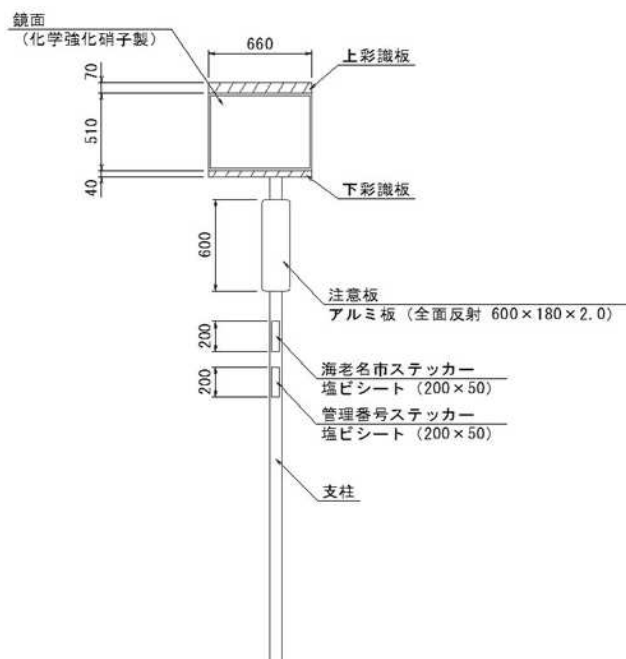
記号	材料	反射鏡	支柱	基礎砕石	型枠	補強鉄筋	基礎コンクリート
		化学強化硝子 (510×660)	静電粉体塗付 (φ76.3×3.2×4000)	RC-40		SR-235 (φ13×300)	18-888
02-011(2面鏡)-角型		(枚) 2.0	(本) 1.0	(m ²) 0.25	(m ²) 1.4	(本) 2.0	(m ³) 0.175

支柱
重さ(kg)
11

名称	計算式	数量	単位	備考
Co基礎 無筋コンクリート	0.5*0.5*0.7 =	0.175	m ³	
支柱 スクラップ費（鉄パイプ-H2）	11/1000 =	0.011	t	
道路反射鏡・支柱基礎撤去	1 =	1.000	基	

撤去單位數量計算書

道路反射鏡（1面鏡）	算式根拠図（S:non）	1	基	当り
------------	--------------	---	---	----



材料 記号	反射鏡	支柱	基礎碎石	型 枠	補強鉄筋	基礎コンクリート
	化学鍍金 (510×660)	特製器体提供 (φ76.3×3.2×4000)	RC-40		SR-235 (φ13×300)	18-8BB
	(枚)	(本)	(m ²)	(m ²)	(本)	(m ³)
02-010 (1面鍍)-角型	1.0	1.0	0.25	1.4	2.0	0.175

支柱
重さ (kg)
11

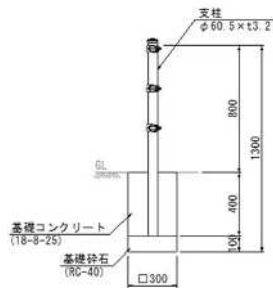
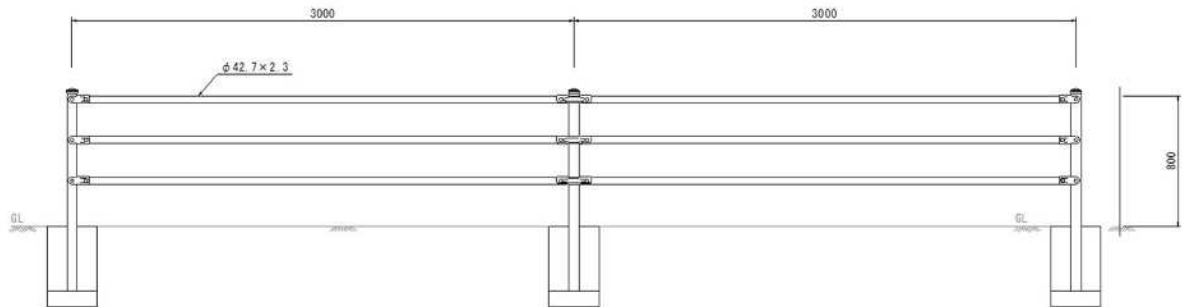
[illegible]

撤去单位数量計算書

[illegible]

撤去單位数量計算書

横断防止柵	算式根拠図 (S:non)	1	式	当り
-------	---------------	---	---	----



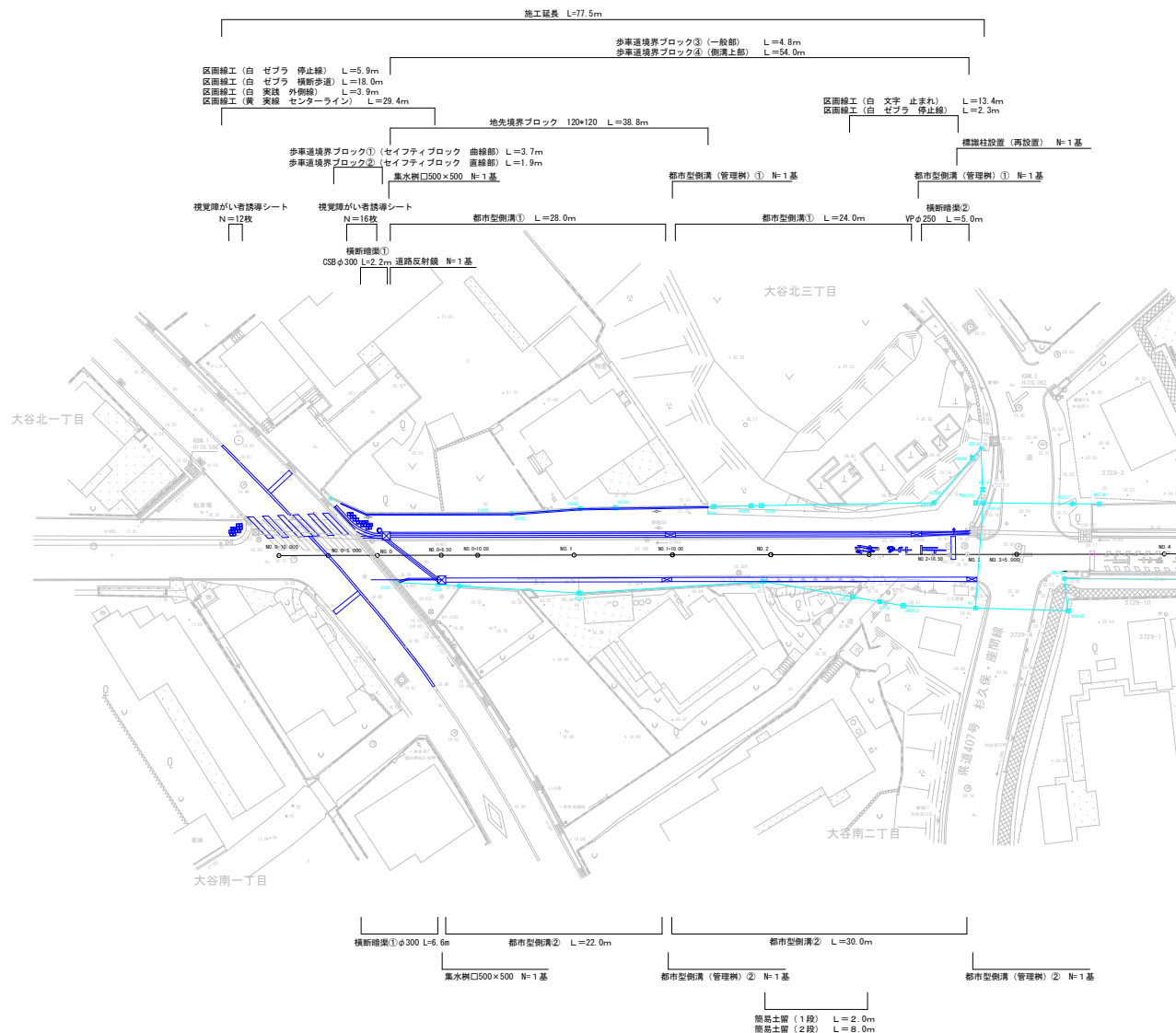
数量表 (一式)

記号	材料	横断防止柵	基礎コンクリート	基礎碎石
		H=800	18-8-25	RC-40
		(m)	(m3)	(m2)
		6.0	0.1	0.027

[illegible]

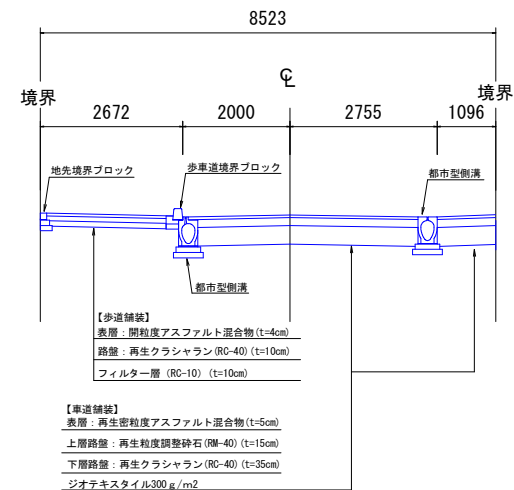


計画平面図 S=1:250



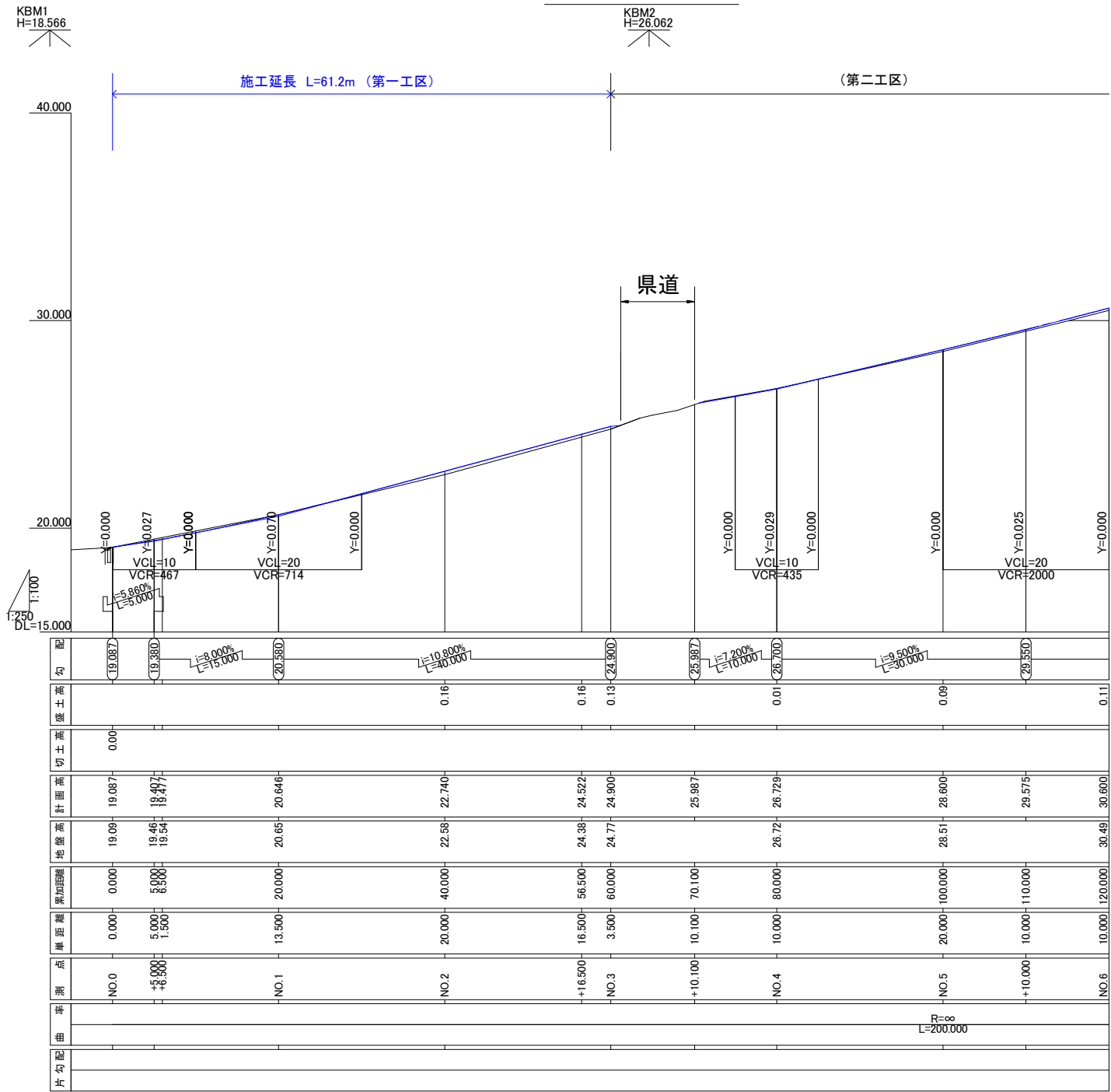
標準横断面図 S=1:50

No1 付近



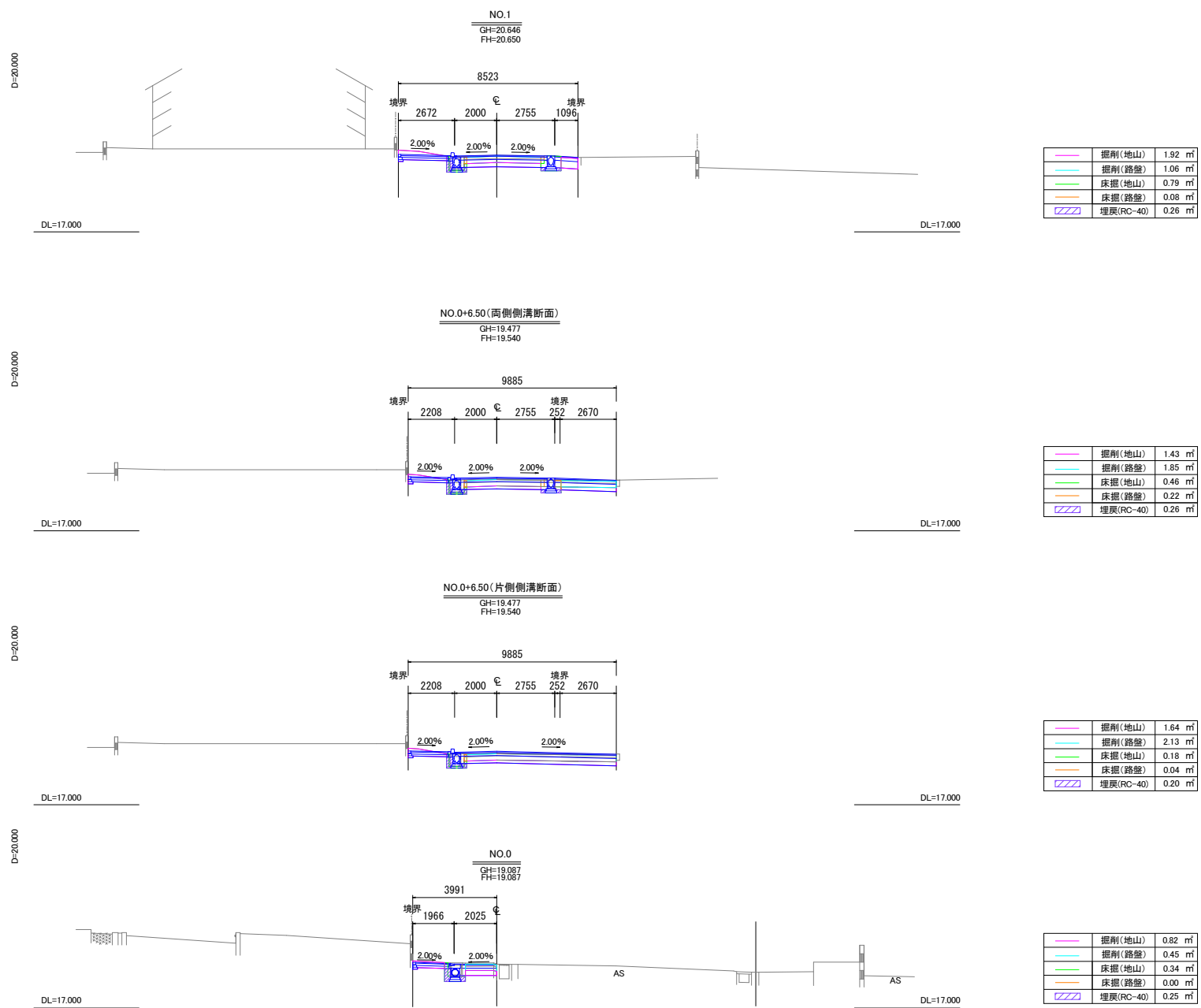
工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事
路 線 名	市道2771号線ほか2路線
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内
図 面 名	計画平面図・標準横断面図
図 示 による	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 1 号
海 老 名 市 役 所	

計画縦断図 V=1:100
H=1:250



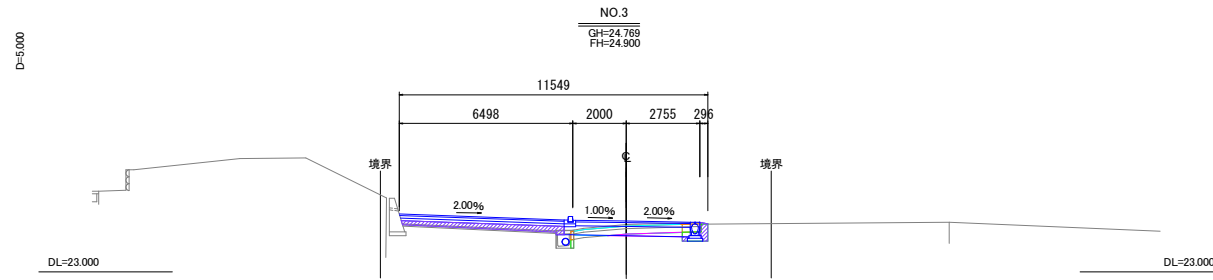
工 事 名	市道 2 7 7 1 号ほか 2 路線歩道整備工事		
路 線 名	市道 2 7 7 1 号線ほか 2 路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	計画平面図	縮尺	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 2 号		
海 老 名 市 役 所			

横断図②

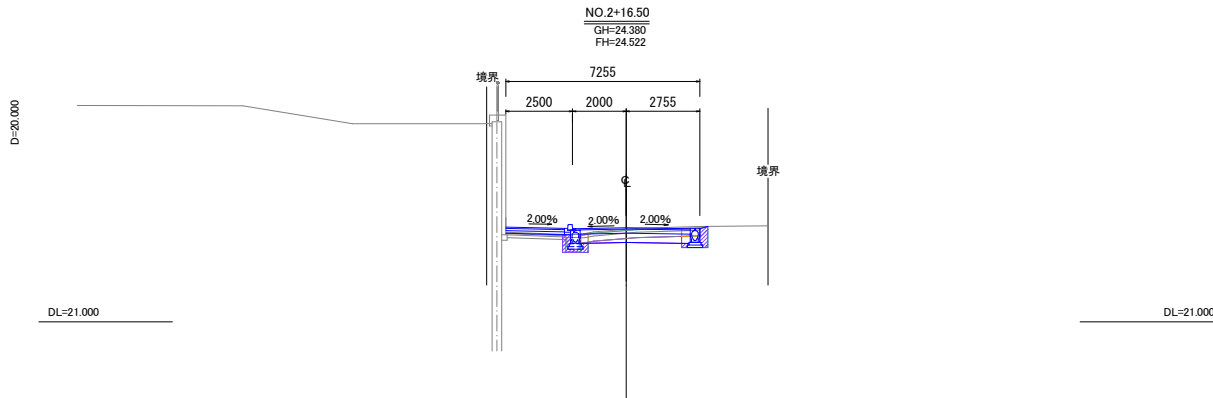


工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道2771号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	横断図②	縮尺	1/100
図面番号	全 11 葉 の 内 第 3 号		
海 老 名 市 役 所			

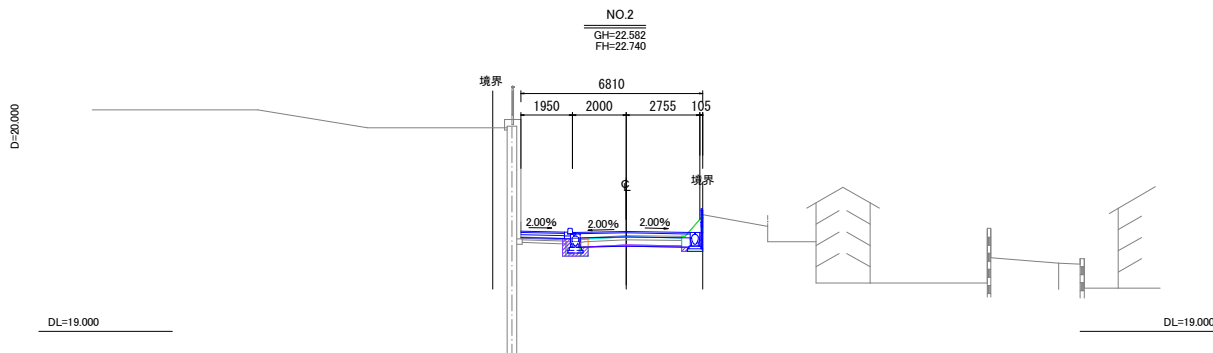
横断図①



	掘削(地山)	0.27 m ³
	掘削(路盤)	1.13 m ³
	床掘(地山)	0.43 m ³
	床掘(路盤)	0.24 m ³
	埋戻(RC-40)	1.39 m ³



	掘削(地山)	0.60 m ³
	掘削(路盤)	1.04 m ³
	床掘(地山)	0.68 m ³
	床掘(路盤)	0.30 m ³
	埋戻(RC-40)	0.56 m ³

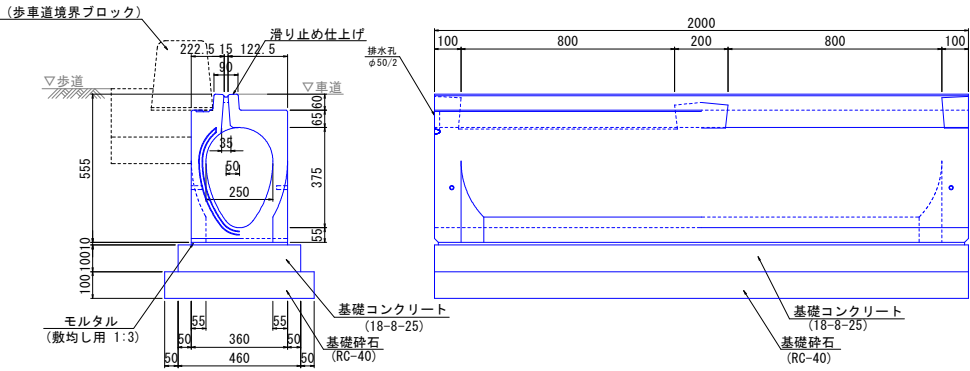


	掘削(地山)	0.13 m ³
	掘削(路盤)	1.05 m ³
	床掘(地山)	0.84 m ³
	床掘(路盤)	0.10 m ³
	埋戻(RC-40)	0.41 m ³

工 事 名	市道 2771 号ほか 2 路線歩道整備工事		
路 線 名	市道 2771 号線ほか 2 路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	横断面①	縮 尺	1/100
図面番号	全 11 葉 の 内 第 4 号		
海 老 名 市 役 所			

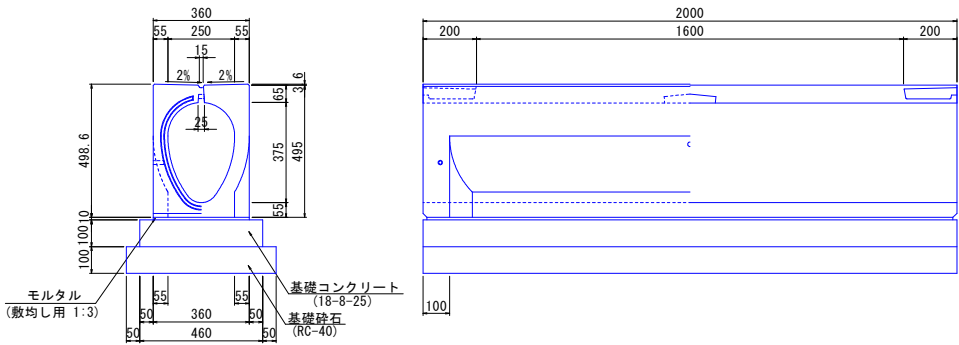
構造図①

都市型側溝① S=1:10



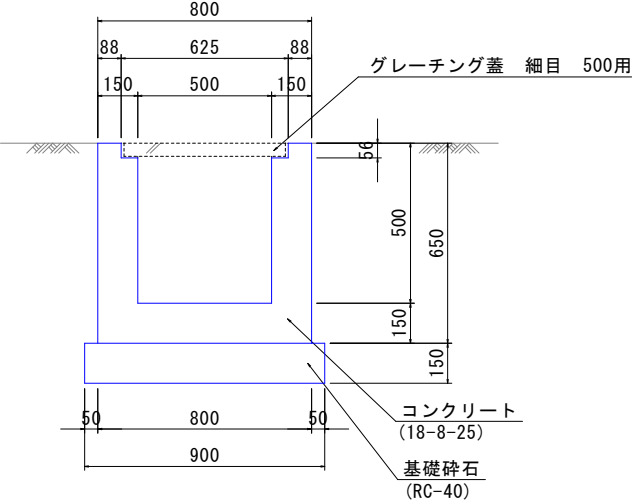
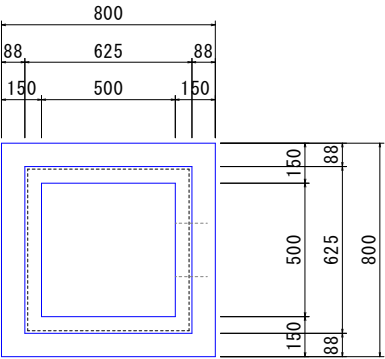
数量表		(10m当り)				
		都市型側溝	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
記号	材料	T-25対応型 (個)	RC-40 (m ²)	(m ²)	18-8BB (m ³)	敷均し用 1:3 (m ³)
01-011-D300		5	5.6	2.0	0.46	0.04
						参考質量 (kg/個)
						467

都市型側溝② S=1:10



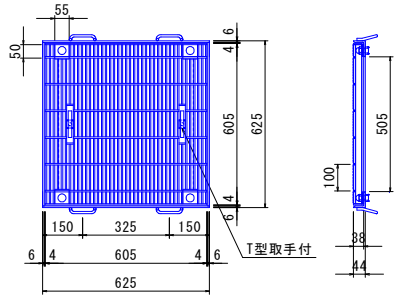
数量表		(10m当り)				
		都市型側溝	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
記号	材料	T-25対応型 (個)	RC-40 (m ²)	(m ²)	18-8BB (m ³)	敷均し用 1:3 (m ³)
01-012-D300		5	5.6	2.0	0.46	0.04
						参考質量 (kg/個)
						452

集水樹 (500×500) S=1:10



数量表		(10箇所当り)			
		基礎砕石	型 枠	コンクリート	グレーチング
記号	材料	RC-40 (m ²)	(m ²)	18-8BB (m ³)	500用 細目 (個)
01-020-H500		8.1	29.7	2.8	10.0

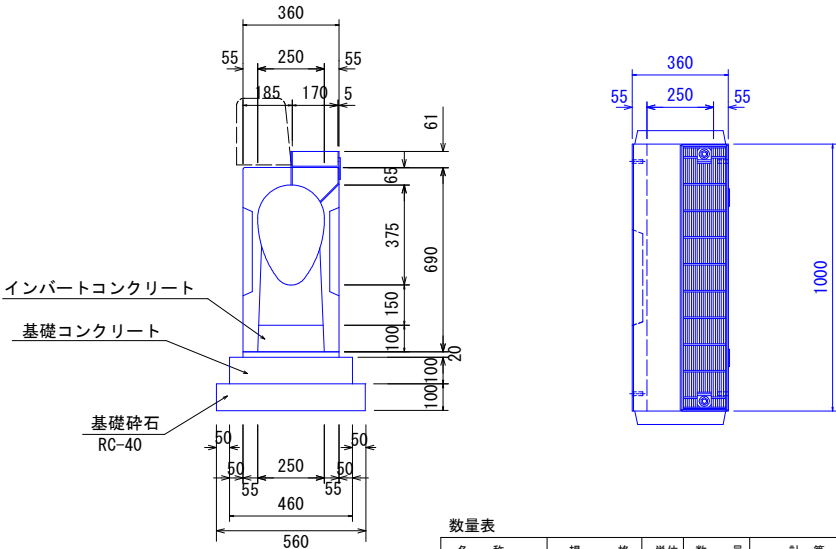
グレーチング蓋 細目 500用



工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道2771号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	構造図①	編 号	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 5 号		
海 老 名 市 役 所			

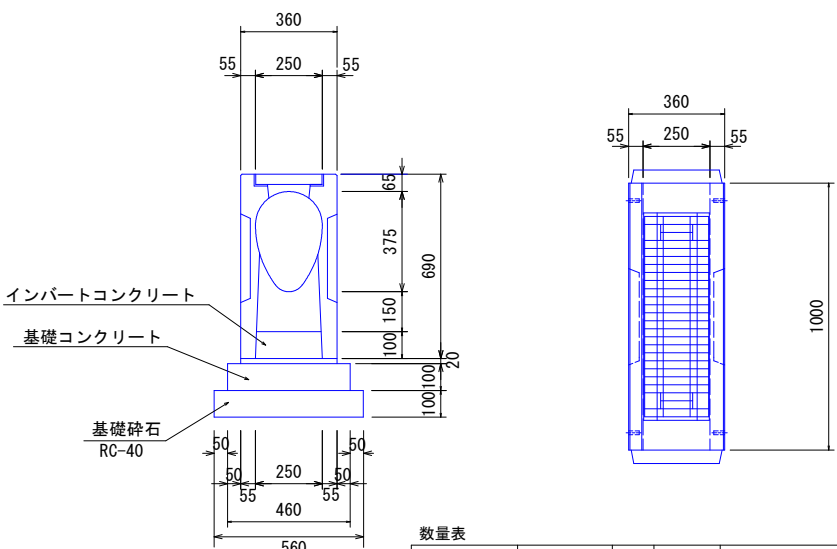
構造図②

都市型側溝（管理樹）① S=1:10



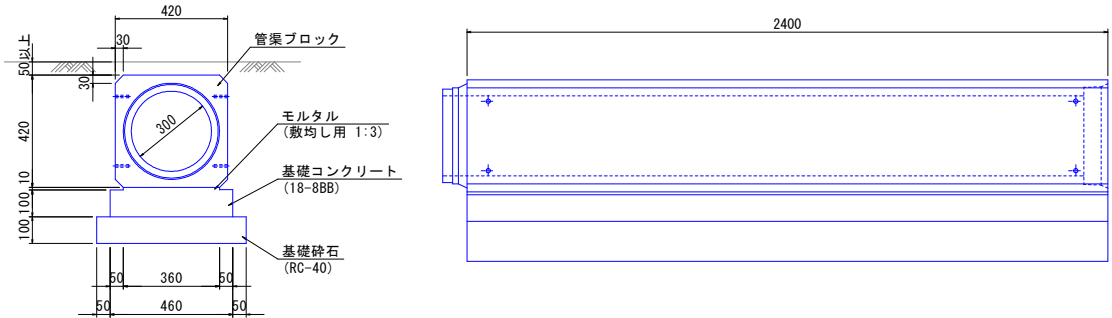
数量表						10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式	備 考	
都市型側溝	300用 L=1000	基	10.0	10/1.0		
敷モルタル	1:3	m3	0.05	0.02*0.25*10		
インパートコンクリート	18-8-25	m3	0.25	0.1*0.25*10		
基礎コンクリート	18-8-25	m3	0.46	0.1*0.46*10		
基礎砕石	RC-40 t=100	m2	5.6	0.56*10		

都市型側溝（管理樹）② S=1:10



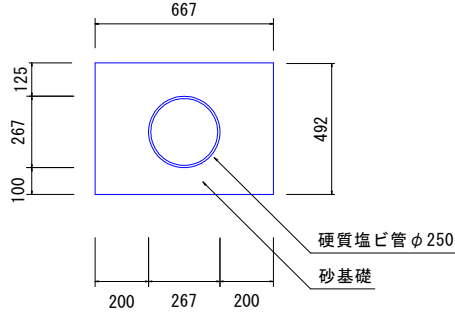
数量表						10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式	備 考	
都市型側溝	300用 L=1000	個	10.0	10/1.0		
敷モルタル	1:3	m3	0.05	0.02*0.25*10		
インパートコンクリート	18-8-25	m3	0.36	0.1*0.36*10		
基礎コンクリート	18-8-25	m3	0.46	0.1*0.46*10		
基礎砕石	RC-40 t=100	m2	5.6	0.56*10		

横断暗渠① CSB φ300 S=1:10



数量表						(10m当り)
記号	管渠ブロック	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル	
	CSB (個)	RC-40 (m2)	18-8-25 (m2)	敷均し用 1:3 (m3)	敷均し用 1:3 (m3)	
01-030-φ300	4.16	5.6	2.0	0.46	0.04	

横断暗渠② 硬質塩化ビニル管 VP φ250 S=1:10

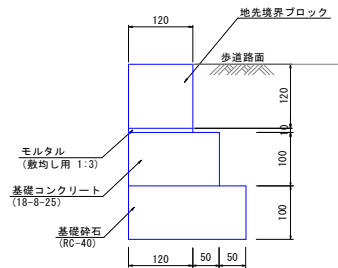


数量表						10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考		
硬質塩化ビニル管	VP管 φ250×4000	本	2.5	10/4.0		
砂基礎	RC-10	m3	2.72	(0.667*0.492-0.267*2*3.14/4)*10		

工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道2771号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	構造図②	縮尺	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 6 号		
海 老 名 市 役 所			

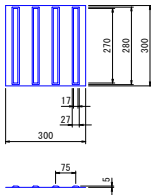
構造図③

地先境界ブロック S=1:5

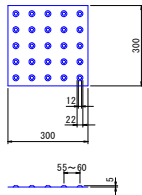


視覚障がい者誘導用シート S=1:10

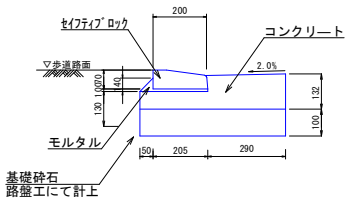
線状シート



点状シート



歩車道境界境界ブロック①② (セイティブロック・L型側溝) S=1:10



数量表 (10m当り)

記号	材料	地先境界ブロック	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
		JIS A 5371 規格 (個)	RC-40 (m2)	(m2)	18-8-25 (m3)	敷均し用 1:3 (m3)
06-002-B120-H120		120×120×600 16.5	2.2	2.0	0.17	0.01

数量表 (10.0枚当り)

名称	規格・寸法	単位	数量	備考
誘導用シート	300×300	枚	10.0	

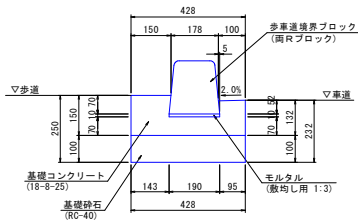
セイティブロック 数量表 (10.0m当り)

名称	規格・寸法	単位	数量	計算式	備考
セイティブロック	195/205×70×600	個	16.5	10÷0.605	
モルタル	1:3	m3	0.03	0.2×0.01+0.05×0.05÷2×10	

L型側溝 数量表 (10.0m当り)

名称	規格・寸法	単位	数量	計算式	備考
コンクリート	高炉B・18-8-25	m3	1.7	0.132×0.290+0.66×0.255×10	
型枠		m ²	3.7	(0.066+0.132)×10	

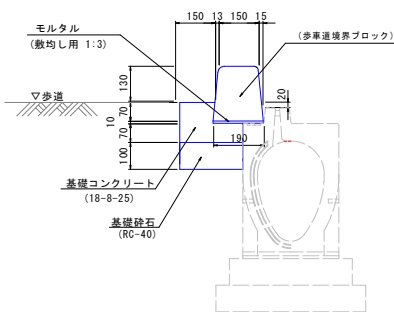
歩車道境界境界ブロック③ (一般部) S=1:10



材料表 (100m当り)

記号	材料	歩車道境界ブロック	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
		JIS A 5371 規格 (個)	RC-40 (m2)	(m2)	18-8-25 (m3)	敷均し用 1:3 (m3)
06-005--一般部		150/190×200×600 165.0	42.8	28.2	4.8	0.19

歩車道境界境界ブロック④ (側溝上部) S=1:10



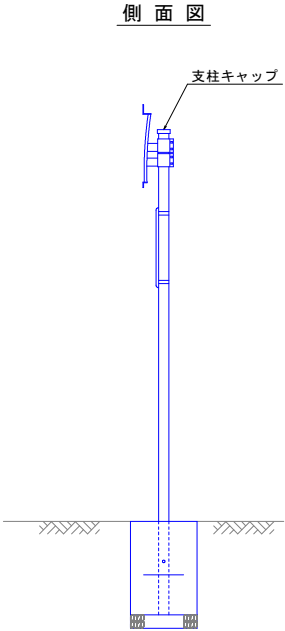
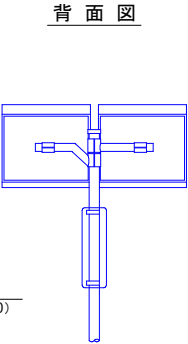
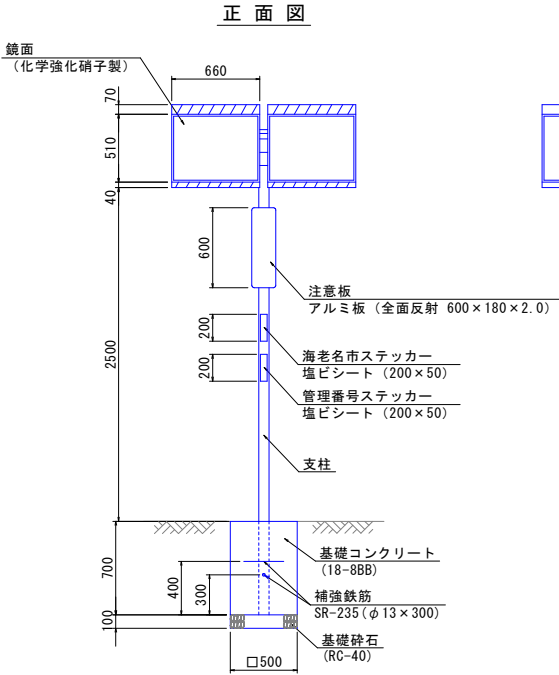
数量表 (10m当り)

記号	材料	歩車道境界ブロック	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
		JIS A 5372 規格 (個)	RC-40 (m2)	(m2)	18-8-25 (m3)	敷均し用 1:3 (m3)
06-002-B120-H120		150/190×200×600 16.5	2.4	3.0	0.3	0.01

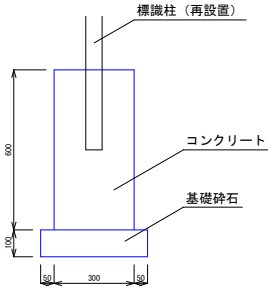
工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道2771号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	構造図③	縮 尺	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 7 号		
海 老 名 市 役 所			

構造図④

道路反射鏡 2面鏡 S=1:20



標識柱基礎 (再設置) S=1:10



標識柱 材料表 (1.0基当り)

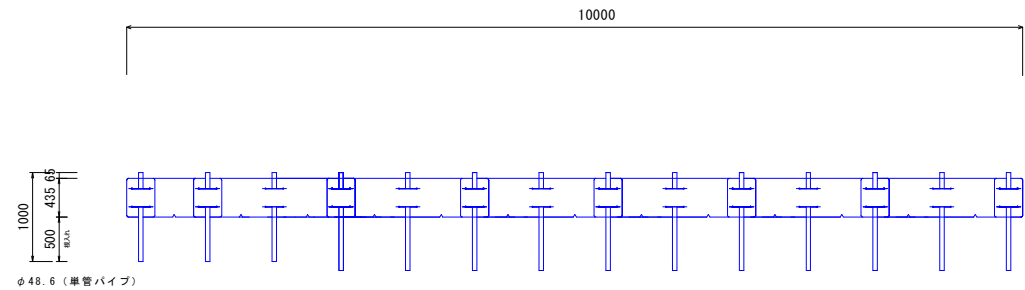
名称	規格・寸法	単位	数量	備考
標識柱	再設置 φ60.5	本	1.0	
基礎コンクリート	高炉B・18-8-25	m3	0.16	0.3*0.3*3.14*0.6
型枠		m ²	1.2	0.6*0.6
基礎砕石	RC-40	m ³	0.16	0.4*0.4

材料表		(1本当り)					
		反射鏡	支 柱	基礎砕石	型 枠	補強鉄筋	基礎コンクリート
		化学強化硝子 (510×660)	静電粉体焼付 (φ76.3×3.2×4000)	RC-40		SR-235 (φ13×300)	18-8BB
記号	材 料	(枚)	(本)	(m2)	(m2)	(本)	(m3)
02-011 (2面鏡)-角型		2.0	1.0	0.25	1.4	2.0	0.175

工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道2771号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	構造図④	縮 尺	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 8 号		
海 老 名 市 役 所			

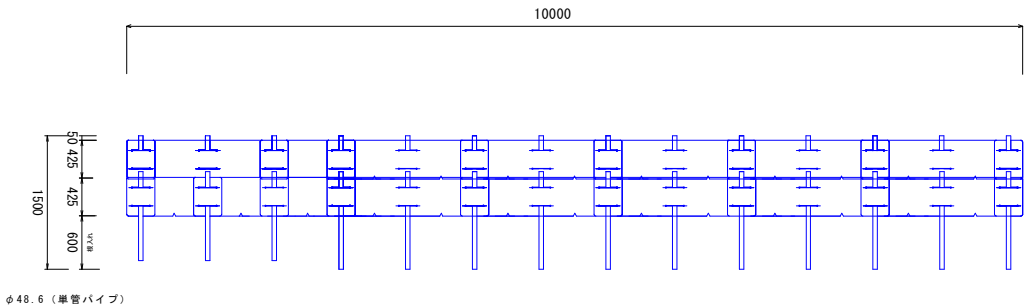
構造図⑤

簡易土留（１段） S=1:30



数量表（１段）		（10m当り）		
名 称	規 格・寸 法	単 位	数 量	備 考
土留鋼板	435mm×1815mm	枚	7	
単管パイプ	φ48.6mm×1000mm	本	14	
単管キャップ		個	14	

簡易土留（２段） S=1:30

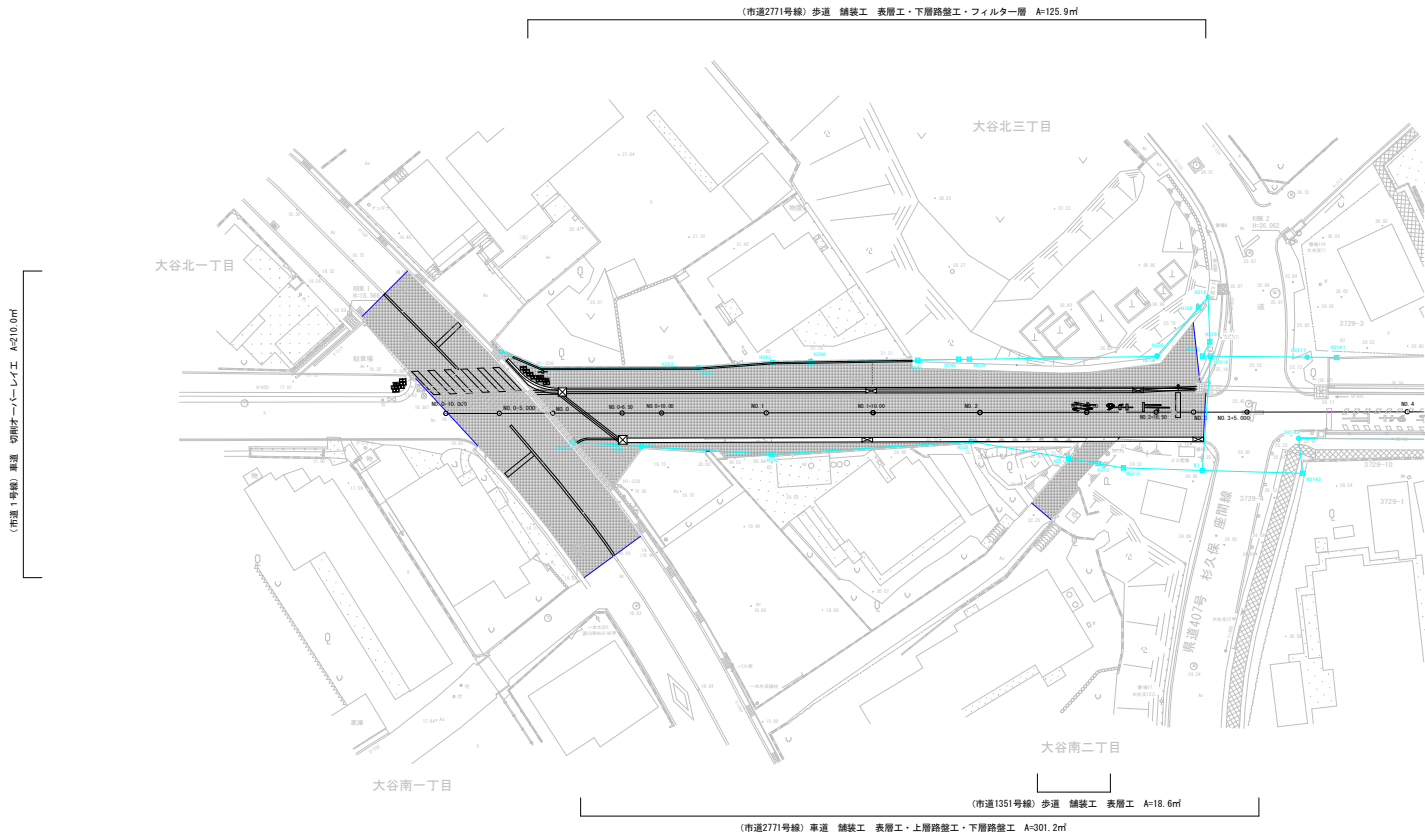


数量表（二段）		（10m当り）		
名 称	規 格・寸 法	単 位	数 量	備 考
土留鋼板	435mm×1815mm	枚	14	
単管パイプ	φ48.6mm×1500mm	本	14	
単管キャップ		個	14	

工 事 名	市道２７７１号ほか２路線歩道整備工事		
路 線 名	市道２７７１号線ほか２路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	構造図⑤	縮 尺	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 9 号		
海 老 名 市 役 所			



舗装平面図 S=1:250



市道1号線 車道 舗装構成図

	表層 再生密粒度As t=5cm
	基層 再生粗粒度As t=5cm
	上層路盤 再生瀝青安定処理 t=10cm
	上層路盤 RM-40 t=15cm
	下層路盤 RC-40 t=25cm

市道2771号線 車道 舗装構成図

	表層 再生密粒度As t=5cm
	上層路盤 RM-40 t=15cm
	下層路盤 RC-40 t=35cm
	ジオテキスタイル300g/m2

市道2771号線 歩道 舗装構成図

	表層 開粒度As t=4cm
	下層路盤 RC-40 t=10cm
	フィルター層 RC-10 t=10cm

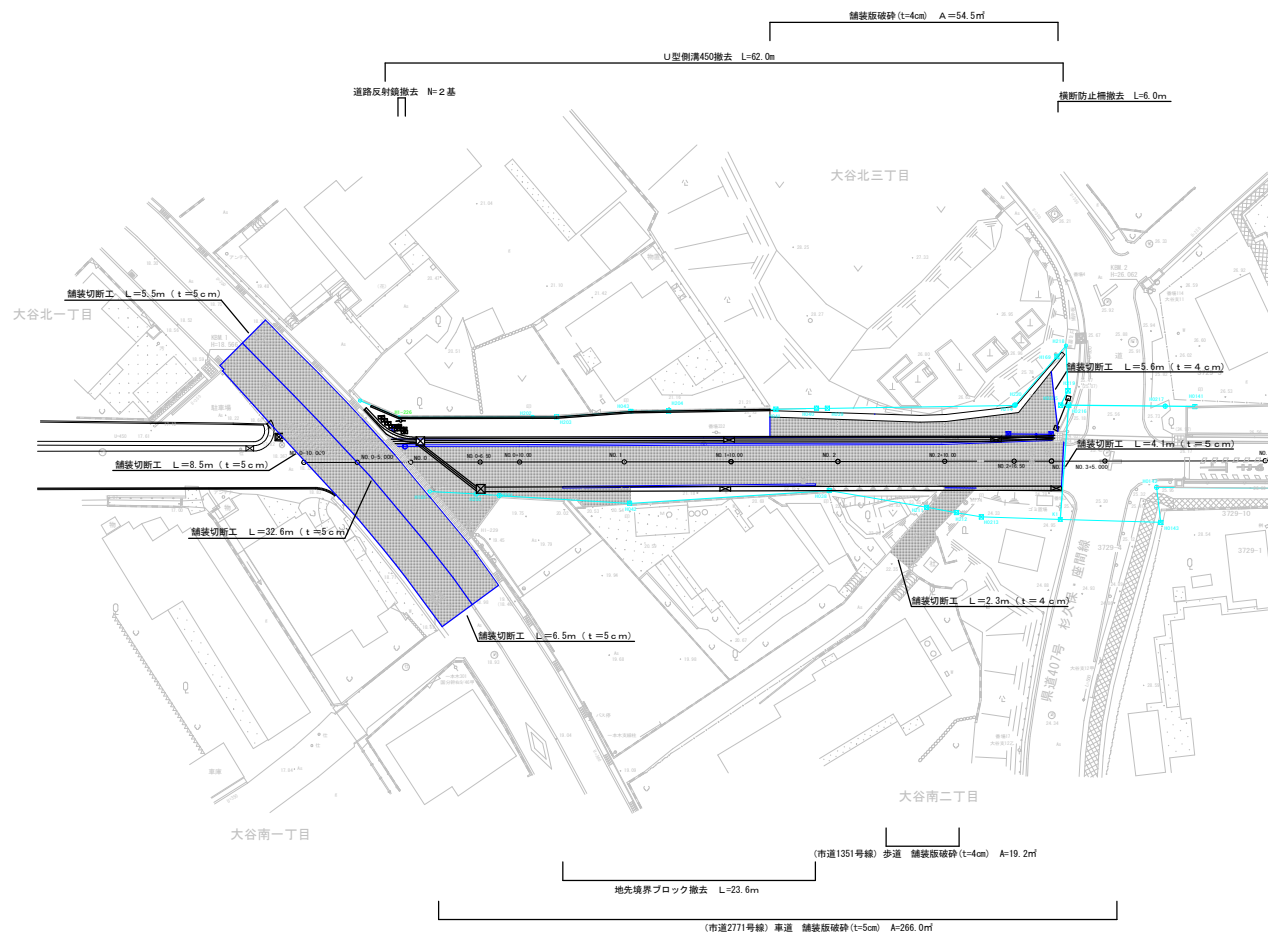
市道1351号線 歩道 舗装構成図

	表層 開粒度As t=4cm
	下層路盤 RC-40 t=10cm
	フィルター層 RC-10 t=10cm

工 事 名	市道 2 7 7 1 号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道 2 7 7 1 号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	舗装平面図	縮尺	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 10 号		
海 老 名 市 役 所			



撤去平面図 S=1:250



工 事 名	市道2771号ほか2路線歩道整備工事		
路 線 名	市道2771号線ほか2路線		
工事場所	海老名市大谷北三丁目地内		
図 面 名	撤去平面図	編 号	図示による
図面番号	全 11 葉 の 内 第 11 号		
海 老 名 市 役 所			